臺灣日日新報 夕刊
十二月十六日
發行所 臺灣日日新報社

濃厚ビタミン油球
ビタポリン
台北 藤田本店

臣道實践普く顯揚
第一回中央協力會議
けふ嚴かに開かる

【東京十六日發同盟】臣道實践の論を普く一億同胞に徹底顯揚し上意下達、下意上通の全國民的機能を發揚して飛躍新日本の國民的礎石を置くべき大政翼賛會臨時第一回中央協力會議は十六日午前十時より本部東京會館三階の大會議室に於て開催、本部側近衞總裁、及川、風見、東條、中島各常任顧問、各閣僚並に參議、顧問、各常任總務以下各總務、常任參與、參與、各部長並に副部長全部、協力會議議員、各界代表四十八名、六大都市代表十二名、道府縣代表九十四名合計百五十四名出席の上末次議長主宰で嚴かに開催された、會議は小泉協力會議部長司會の下に宮城遙拜、國歌齊唱の後、末次議長は紀元二千六百年紀元節に賜はりたる詔書を奉讀、續いて戰歿將兵の英靈に對する感謝並に出征將兵の武運長久を祈念する默禱を捧げ更に新體制準備委員會席會の初め「誓ひ」を行つたと同樣議員中の最年長者長崎縣代表岩井敬太郎氏の發聲朗讀に依つて至誠を披瀝する「誓ひ」をなし敬禮を捧げて式を終了、斯くて午前十一時末次議長議長席に就き總會の開會を宣し先づ大政翼賛會推進機構の説明に入り松前總務部長がこれを朗讀、有馬事務總長登壇して約廿分に亘りその趣旨を説明敷衍し本部各局長の所管事項の説明に移り先づ後藤組織局長より組織局關係の所管事項を説明次いで有馬總務局長に代り松前總務部長より同局關係所管事項を説明して正午一旦休憩、午後一時再開、後藤組織、太田政策、小畑企劃、前田議會各局長の順で夫々説明を行ひ本部側の意思表示を終り午後三時から地方事情を中央に反映せしめる委員提出議案の審議に入つた、總會は十七日午前に續行し同日午後より各特別委員會に入る豫定である

大政翼賛の誓ひ

【東京十六日發同盟】開會式に際り協力會議員を代表して最年長者の岩井敬太郎氏（長崎縣平戸町長）は左の如き誓ひを朗讀し全議員一同これが實践を誓約した

誓ひ

我等は畏みて大御心を奉體し和衷協力以つて大政翼賛の臣道を完了せむことを誓ひ奉る

一切の舊體制破棄
萬民翼賛新體制へ
近衞總裁挨拶

【東京十六日發同盟】臨時中央協力會議開會式における總裁近衞首相の挨拶要旨左の如し

わが大政翼賛會は去る十月十二日發會式を擧行したが、その際述べた如く、今やわが國は一大轉換期に際會し外は複雜なる國際情勢に直面し内は高度國防國家體制の完遂に全力を盡さねばならぬ誠に重大なる時局に直面致して居るのであり、かかる秋に際して政府當局は勿論一億民心はよく大御心を體して大政翼賛の臣道を實践し只管上御一人に對し奉り忠誠を盡すに悔いなからんことを期すべきは申すまでもない、吾々臣民はこの不動の目標に向つて眞に一億一心となり、これが障碍となるべき一切の舊體制を破棄し萬民翼賛の新體制を確立せねばならぬ、然しこの事は容易ならざる反省と熱意と果斷とを要するので茲に一大國民運動の發生を必要とするが、この運動の先驅となるべき大政翼賛會の任務たるや誠に重大なるものがある、最近は地方組織の結成も順當に進捗しその活動は漸く全面的に展開されんとし就中協力會議の運用の良否如何は直ちに本運動の成否に重大なる關係を有する事を痛感致し居る次第である、即ち協力會議は克く上意下達下情上通の道を開き翼賛體制の實體を發揮せしめ萬民悉くその所を得しめるの天意を實現すべきものと信ずるのである、依つてこの要望の要求により今回草々の間に在つて特に臨時中央協力會議を開催したるところ本日茲に各位の御參集を得て欣快の至りに堪へないのである、各位に置かれてはこの會議の重大使命に思ひを致されその目的達成のため戮心協力折角その效を致され忠誠の實を擧げられんことを切望して已まざる次第である（寫眞は近衞總裁）

日程

【東京十六日發同盟】今回開催される臨時中央協力會議は今後翼賛臣道實践を展開する上に中樞となるべき中央協力會議並に地方協力會議の雛形となるものであり中央本部に於いてこれに大なる期待をかけて居り從つて同會議の示された意見は總て近衞總裁の統裁を仰ぎ成可く速かに取纏めて實行に移す方針で臨んでゐる、第二日以後の日程は左の如くである

第二日 十七日午前九時開會第一日に引續き午前中は總會を續行、午後より委員會に移り翼賛運動並にその組織に關する委員會、施政運用に關する委員會、産業經濟に關する委員會、國民生活文化に關する委員會、思想に關する委員會の五委員會に分れて議員提出議案を審議する

第三日 十八日午前九時開會、總會を開いて前日の委員會の審議の經過を報告するが委員會に於いて審議未了となつたものは午後の全員懇談會で意見を盡した上再び總會を開いて閉會式を擧行日程を終了する豫定である

中央、地方連絡委員を設置

【東京十六日發同盟】臨時協力中央會議の成果を一層大ならしめるため地方郡ブロックを結成設置することとなつてゐるがこれが相互の連絡委員を設くることに決定、十五日本部から左の如く決定發表された

一、中央代表連絡委員
唐澤俊樹、澤井義道、北田内藏司、下中彌三郎

一、地方代表連絡委員
關東班（茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、山梨、東京府、東京市、神奈川、横濱市）原山愛一郎（東京）
東北、北海道班（青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、北海道）一力次郎（宮城）
東海班（靜岡、愛知、名古屋市、岐阜、三重）下出義雄（愛知）
信越班（長野、新潟、富山、石川、福井）福島文右衛門（福井）
近畿班（滋賀、京都市、大阪市、大阪府、奈良、和歌山、兵庫、神戸市）高森金藏（奈良）
中國班（鳥取、島根、岡山、廣島、山口）坂本政七（廣島）
四國班（德島、香川、愛媛、高知）大久保義夫（德島）
九州班（福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿兒島、沖縄）中村經太郎（福岡）

功果橋を重ねて爆撃

【佛印〇〇十五日發同盟】南支派遣部隊十五日午後發表 海軍航空部隊は本日引續いて長距離滇緬公路の攻撃を實施せり、即ち〇〇指揮官の率ゐる爆撃部隊はメコン河上流功果橋の爆撃を敢行大なる損害を與へ全機無事歸還せり、昨日爆撃せる功果橋と合せてこゝに甚大なる脅威を與へたり

昭和維新への中核へ
末次議長の挨拶要旨

【東京十六日發同盟】近衞總裁に次いで行はれた末次議長の挨拶要旨左の如し

大政翼賛運動の具體的發足の第一歩として茲に臨時中央協力會議の開催を見るに至つた、中央協力會議は時局に對する**國民の總意**の下から次第に盛り上げて非常時國政の上に反映させ又政府の意のある所を十分に國民各層に浸透せしめる所謂下情上通、上意下達の機關である、換言すれば官民一致臣道實践の翼賛運動を促進する機關であり同時に新政治體制完成への先導の役割を果し又その礎石を据ゑる任務をも有するものであります、從つて中央協力會議そのものの正式な形は町村の協力會議、次に郡市區夫の協力會議、それから更に道府縣並に大都市の協力會議が組織せられそれ等の推擧による地域代表に總裁の直接指名による職域代表を加へて初めて全きをなすのである、この全き中央協力會議の開催は既に豫定されてあるが現下内外の緊迫せる情勢に鑑み一刻も速かに翼賛會の趣旨及び中央の要望を地方の方々並に各層各界の方々に明確に理解し把握して頂きそれによつて**翼賛運動の**實際が自發的に促進されるやうにしたい、同時に又各層各界並に地方の情勢を承はり國民意思の存する所を速かに中央に反映せしめたいと云ふのがこの臨時會議の使命である、茲にこの歴史的意義を有する會議を開き得たことは眞に御同慶の至りである！聖戰茲に三年有半東亞における事變解決の前途は容易ならざるものあるに、他面歐洲の戰禍は益々擴大して今や文字通り世界的大戰亂とまで發展して來た、この度の大戰は東亞におけるも歐洲におけるも、ともに從來の戰爭とは趣を異にし世界的秩序に對する新興諸國の世界新秩序建設を目的としアジアにありては皇國が、歐洲に在りては獨伊がその指導的地位に立ち全力を盡して舊秩序打破戰を行ふ傍ら、戰後の建設をも併せ行つてをるのであつて實に容易ならざる**曠古の大業**である、然るに日、獨、伊三國同盟の成立を見皇國本來の使命たる大アジア建設の理想實現に邁進すべき機運に際會した、しかしこれによつて又その責任も非常に重加し近き將來に支那事變が解決したとしても更により大なる大きの備へに迫られてをることを忘れてはならないのである、この未曾有の大難局に處し回天の大業を成就せんが爲には先づ以て宏大御稜威の下一億一心、一死報國の誠を捧げ聖旨に副ひ奉らねばならぬ、それには第一に國民忠誠の總和を一點に集結し政治、經濟、文化の凡ゆる方面に亘りて官民一途國政の綜合的統一的活動を促す翼賛政治體制の確立が何よりも必要である、皇國にありては政治が翼賛政治であるが如くに經濟も亦翼賛經濟でなくてはなりません、この國土が上御一人のものであり我等國民が皇民であり、我等が營む産業も亦皇業翼賛の爲の産業であるべき事は論を俟たざる所である、又等しく**全體主義**と申しても皇國に有つては他國の夫とはその根柢を異にする、皇國にありては一切が上御一人に出で一切が上御一人に歸する中心歸一の全體主義であつて權利義務の關係に於ける全體主義でない事を知らねばならない、この意味に於いて大政翼賛運動は國家當面の時艱克服に對する皇國必然の要求であり必至の至上命令である、會議の形式は四角張らない**家族會議の**精神に於いて出來得る限り和かに進めて行きたいと思ふが目標は如何にして翼賛運動を展開するか如何にすれば皇運扶翼の實を擧げ得るかである、從つて國民はこの會議に對して大なる期待をかけてをると思ふ、翼賛會がよく昭和維新への中核的な力を結成する先驅組織となるか又維新には縁の遠い現状維持勢力の支柱となり終るか一にこの會議の成否如何に繋つてゐると信ずるのである、願はくば諸君の熱意と眞心とを以て**魂と魂との**觸れ合ふ眞に意味のある會議となし會議の成果が國民の中に盛り込まれてゐる民族的魂を揺り動かしその魂を動員して維新の力たらしめる樣努力して戴きたい【寫眞は末次議長】

一億一心臣道實践
有馬事務總長の挨拶

【東京十六日發同盟】有馬事務總長の挨拶要旨

德川三百年の治政の裏には封建政治に内在する幾多の缺陷と弊害があり黒船襲來に依り國際關係も極めて切迫し續いて明治維新となつて現はれた、弘化三年より慶應二年に至る孝明天皇の御治政の間には幾多の事件があり殆ど枚擧するに遑のない程で遂に慶應三年の大政奉還、王政復古となり鳥羽伏見の戰を最後として**明治時代**が實現した、この間の經緯を見て私の感ずる所は明治維新の大業は御稜威に依ることは申すまでもないが國民の皇室に對する絶對的忠誠がその基底に於ける重大な力であつた、翻つて現在の國情を見る時當時とは趣だ相違があるが政治上の國際情勢に甚く政治革新の機運は相似たるものがある、新黨運動を始め幾多の政治革新運動が起つた皆これであると思ふ、更に國際關係を見る時これ又國難と云ふ一點に於いては相似たるものがある、支那事變既に四歳、即ちこれで大政翼賛運動はかかる内外情勢の下に生れ然もその大本として叫ばれるものは**臣道實践**である、この大業を成就せしめるものは又一に國民の皇室に對する忠誠に俟つものと信ずる、臣道實践の意義及び今回發表された實践要綱が極めて抽象的であると云ふ聲を聞くが要するに億兆一心と云ふことがその基本でなければならぬ、これがなければ國民組織の新體制も高度國防國家の確立も實現することは不可能である、憲法は嚴として存する如何なる運動もこれを犯し又はその精神に戻る所があつてはならない、世上往々にして憲法に依つて保障されてゐると云ふ言葉を聞く私はこの言葉の意味は吾々の權利ではなく天皇陛下のお許しを受けてゐるのであると考ふべきであると思ふ、**高度國防**國家を建設するに當つて新體制が要請されその新體制は或は犠牲を求める場合もあるかも知れぬがそれを單に權利の侵害と考へることは當を得ない、御仁慈深き我が皇室は決して國民の心をお見逃しになるものではない、然し國家非常の際には國民はあらゆる犠牲を忍ばねばならない、それが吾々臣民としての御奉公と思ふ、高度國防國家の建設と云ふことは單なる理想ではない、現實の問題で世界史上榮華を誇つた諸國にして今日影も形もない國があるではないか、最近のフランスを始め弱小諸國の崩壊を眺め吾々は全力を擧げて國防を完備し光輝ある國土を永久に守らなければならぬ、國務を總攬する、新體制は茲にその根源を發し單なる大政の變革ではなく眞に國家の爲めに役立つべき大使命を帶て生れ出た全國民の運動で翼賛會はその中核となつて推進する責務を有し政府に協力、表裏一體の立場から政府に建言し建策することが任務である、議會に對しても同樣で苟くも憲法に定める所に違犯があつてはならず翼賛政治の使命を完全に果し得るやう最善の方途を講ずべきである、協力會議又然りで下情を上達することは決して個々の利益を發表し申達することではなく國家目的達成の爲めに役立たしめると云ふ見地よりその事情を上達するのであつて今日の社會的混亂は政府の行ふ政策の意思が良く國民に透徹せざる事に起因すると思ふ各種のデマが横行し國民をして惑はれる不安に陷らしめてゐるのはそれが爲めで民をして倚らしめることが必要であると同時に民をして知らしめることも亦必要で新體制は治められる側にのみあるのではなくて治める側に於いても亦必要あれば之を爲さねばならぬ、治めるものが改める所なくして治められるもののみ改めさせると云ふことは出來ないことと考へる（寫眞は有馬事務總長）

希、阿戰線の伊軍（上）エジプト戰線に於ける伊軍リビヤ兵（下）ギリシヤ前線を進撃する伊太利軍

英巡洋艦を撃沈
伊潜水艦の殊勳

【ローマ十五日發同盟】イタリア軍司令部發表──我が潜水艦ネゲーリ號はエジプト海岸沖合でサザンプトン級（九千百噸）の英巡洋艦に魚雷攻撃を加へこれを撃沈した

組織の實際問題
各地代表との質疑應答

【東京十五日發同盟】地方支部組織方針の大綱説明に續いて地方代表者の意見陳述に移り午後四時三十分散會した主なる應答左の如し

大久保義夫氏（德島） 町村長を町村支部長に推薦した結果種々問題が生じてゐるさうだが地方と中央とは事情が異る地方は町村長が中心であるから地方自治制度の改正を行つて大政を翼賛する義務を負はせしめた方が良い

別所喜一郎氏（滋賀） 支部組織に要する經費は如何にするのか

清水組織部長 大體國庫補助に依り賄ふ方針の下に目下政府を通じ大藏省と折衝中であるが初めは若干の御立替を願ひたい、然し極く僅かではあるが本部より各地方に送付したから既に届いたところもあると思ふ

深水吉毅氏（熊本） 郡支部を設置する理由如何

清水部長 道府縣が多數の町村を懇切且つ直接に指導することは困難であるし地方行政や産業が相當に郡を中心に按合されてゐる事情もあるから議論の存するところであるが郡支部を設置することを適當と考へてゐる

小柴氏（群馬） 地方支部の委員、參與及び囑託は個別と解釋して良いか

清水部長 委員、參與は特別の部門に就いて相談し又意見を聴く囑託は部員には出來ぬが特別の部門に就いて仕事をして貰ふ

加藤氏（靜岡） 地方各級支部長に知事、市町村長、市町村會長と云ふような者があるのでは官の翼賛運動の展開が出來ぬと思ふ從つて副支部長を置き民間より採ることを原則として欲しいが副支部長設置の意向ありや

清水部長 副支部長設置は考へて居らぬ

關谷田榮一氏（富山） 市町村長を支部長とする理由如何

清水部長 本運動は黨派的のもので無く政府と表裏一體の關係で展開するものであるから勢ひ市町村長が支部長になることになる

土屋正氏（三重） 早く支部長を決定して貰ひたい現在の事情では知事が支部長になるのではないかと思ふが如何下部組織の支部長も速かに決定して貰ひたい現状では市町村長の支部長就任の外已を得ないのではないか支部長として不適任の市町村長は止めさせた方が良い

清水部長 當分置かぬ方針である、推薦に就いて依頼が遅れてゐるのは推薦の人物が不適任と云ふ意味では無い可急的に促進する方針である

川崎氏（兵庫） 一、過日湯澤産業報國會理事長の話に依れば産業報國會は大政翼賛會の一翼であると云はれたが兩者の關係如何 二、地方支部の事務局制第三條は庶務、組織の二部となつてゐるが今後部を常設する意向ありや 三、府縣の支部長が無いと仕事に非常な不便がある當分の間支部長を置かぬと云ふが當分と云ふ意味如何

清水部長 一、産業報國會は新體制運動として出發したものであるその領域に於て翼賛運動をしてゐるのであるから大政翼賛運動の一翼であると解する 二、地方支部事務局の部は置かぬ方針である 三、知事が支部長に當る可否は別とし常務委員制は妙味あるものと思ふ當分の間とあるは相當長い期間と考へる

高石氏（埼玉） 一、内務省で町内會部落會の整備を急いでゐると聞くがそれと翼賛會支部との關係如何 二、支部組織結成等に就いては常務委員會と理事會の何れが決定するのか

清水部長 一、現状に於ては地方支部長は大體に於て市町村長となるのであるから中央に於けると同樣表裏一體の關係でやつて貰ひたい 二、常務委員會は支部長の代行機關であるから支部の組織結成等に就いては常務委員會が決定すべきである理事會は常務委員會の意を受け又一緒にやるべきである

泰爆撃機又も佛印に侵入

【ハノイ十六日發同盟】タイ、佛印の國境紛爭は約二週間平靜を續けてゐたが十五日午後又もタイ爆撃機八臺が佛印領内に侵入タイエン、サワンナケットの各地區に爆彈三十餘箇を投下した

愛知、名古屋、伊藤の三銀行合併

【名古屋十五日發同盟】中京金融界に多年懸案となつてゐた愛知（資本金千五百万圓拂込千百八十五万圓）名古屋（資本金二千六十万圓拂込千三百九十五万圓）伊藤（資本金二百万圓拂込百五十万圓）の三銀行は地方金融界の強化を圖り金融報國の實を擧げるため過般來合併交渉が進められてゐたが此程完全なる意見の一致を見たので十五日午後三時半から愛知縣廳において兒玉知事をはじめ伊藤日銀名古屋支店長等立會の下に覺書に調印し茲に昭和八年十二月大阪に於ける三和銀行の合同以來劃期的な大銀行の合同の礎石が堅められた

人事

▲石渡莊太郎氏（元藏相） 元大藏次官大野龍太氏と共に十七日南部より來北（鐵道ホテル）十九日内地へ
▲浦野三朗氏（旭電化取締役技師長） 十七日南部より來北（鐵道ホテル）
▲高津基氏（臺電新任嘉義支店長） 十七日午前八時五十分前任地基隆發赴任
▲青木實氏（臺銀新任東支店長） 十七日午前八時十五分臺北發 デリー丸にて赴任
▲陳啓峰氏（新興製糖社長） 十五日來北（鐵道ホテル）十六日夜行にて歸社
▲鶴作次氏（臺糖營業部長） 十五日夜行にて歸社
▲佐上晋松氏（三和銀行高雄支店長） 十五日來北（鐵道ホテル）十六日夜行にて歸任
▲郡茂德氏（臺灣野蠶專務） 十五日來北（鐵道ホテル）
▲小野田正象氏（臺灣纖東工場長） 十五日來北（鐵道ホテル）

◇……無絃琴……◇

日本國民の大家族會議だといふ觸れ出しの大政翼賛會臨時中央協力會議が十六日から三日間東京で開かれる▲何しろ新體制の總本部、總元締がみづからやつて手本を示さうといふ會議だから、會議の形式とか議案の扱ひ方とか、意見の發表方法、その衆議を統裁してゆく方式などまで悉く新體制張りであるだらうから、國民たるもの自分等自身の會議だとして眼を据ゑてよく凝視すべきだ▲この會議の仕方や模樣は、來年一月休會あけから開かれる第七十六帝國議會の會議進行上にも何かと暗示に富む事例が多いだらうから、全く文字通り全國民重視の大評定であると云つて過言でない▲國民家族會議である以上、そこでは當然われ／＼國民に關する重要問題が審議されるのだから、國民は今迄の帝國議會や地方議會などに對し持つてゐた樣な不熱心で無關心な態度は是非とも棄てなくてはならぬ。そして何が議され何が決定されたかを十分に監視し、本當に大政翼賛の本旨が達せられるか否かをめい／＼判斷すべきである▲國民が斯ういふ事に關心を持つことは、同時に國民としての自己を完成させる最も手近い方法でもあり、又自分の職域において十分御奉公をする爲めの心構へを固める上にも間接に役立つわけだ▲ただ國民がこれ丈け熱心になつて翼賛運動に熱意を持つて來るからには、本運動に携はる人達は勿論のこと、之と表裏一體である政府當局に於ても、十分に注意し苟くも國民の期待を裏切る樣なことの無い樣に誠意を以て推進して貰ひたい。

三國志
（出廬の巻）
吉川英治作
矢野橋村畫
(372)

許田の猟（一）

都へ還る大軍が、下邳城を立出て徐州へかへると沿道の民は、ちまたに溢れて、曹操以下の将士へ歓呼を送つた。

その中から、一群の老民が道に拝跪しながら進み出て、曹操の馬前に懇願した。

「どうか、劉玄徳様を、太守として此地におとどめ願ひます。呂布の暴政をのがれて、平和に郷田の業や商工の営みができますことは無上のよろこびでございますが、玄徳様がこの國を去るのではないかと、みなあのやうに悲んでをりまするで」

曹操は馬上から答へた。

「案じるな。劉使君は、莫大な功労があるので、余と共に都へ上つて、天子へ拝謁し、やがて又、徐州へ歸つて來るであらう」

さう聞くと沿道の民は諸手をあげて、どつと歓び合つた。

ふかく民心の中に根をもつてゐる玄徳の信望に、曹操はふと嫉みに似たものを覚えながら、面には笑顔をたたへながら、

「劉使君。このやうな領民は、子のやうに可愛いいだらうな。天子に拝をすまされたら、早く歸つて元の如く、徐州を平和に治めたまへ」

と振向いて云つた。

──日を經て。

三軍は許都に凱旋した。

曹操は、例に依つて、功ある将士に恩賞をわかち、都民には三日の祝祭を行はせた。朝門街角ともその歓日は挙げてよろこびの聲に賑はつた。

玄徳の旅舎は、丞相府のひだりに定められた。特に一館を彼のために與へて、曹操は歓遇の意を示した。

のみならず、翌日、朝服に改めて参内するにも玄徳を誘つて、ひとつ車に乗つて出かけた。

市民は軒ごとに、香を焚いて道を浄めふたりの車へ拝舞した。

そして、ひそかに、

「これは又、異例なことだ」

と、眼をみはつた。

禁中へ伺候すると、帝は階下遠く地に拝伏してゐる玄徳に對し、特に昇殿をゆるされて、何かと勅問のあつて後、更に、かう訊ねられた。

「其方の先祖は、抑、何地の如何なるものであるか」

「……はい」

玄徳は、感泣のあまり、しばしは唇がつまつて、俯向いてゐた。

──故郷、楼桑村の茅屋に、蓆を織つて、老母と共に、貧しい日をしのいでゐた一家の姿が、ふと熱い瞼の裡に思ひ出されたのであらう。

帝は、彼の涙をながめて、怪しまれながら、ふたたび下問された。

「先祖のことを問ふに、何故さうは悲しむのか」

「──されば亡に御座ります」

玄徳は襟を正し、恐んでそれに答へた。

「いま、御勅問に接し、おぼへず感涙の面をうごかしました。──といふ仔細は、臣が祖先は中山靖王の後胤、景帝の玄孫にあたり、劉雄が孫、劉弘の子こそ、不肖玄徳であります。中興の祖劉貞は、ひとたびは、涿縣の陸城亭侯に封ぜられましたが、家運つたなく、以後流落して、臣の代にいたりましては、更に、祖先の名を辱しめるのみであります……それ故、身のふがひなさと、勅問の忝なさに思はず落涙を催した次第であります。醜しき態をおゆるし下し措かれますやうに」

帝は、驚きの眼をみはつて、

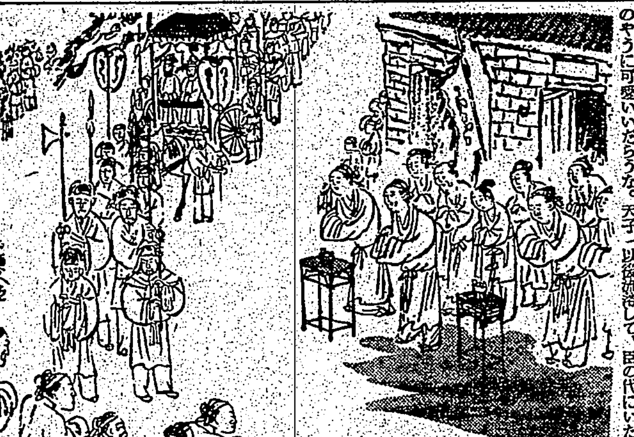
「では、わが漢室の一族ではないか」

と、急に朝廷の系譜を取寄せられ、宗正卿をして、それを讀み上げさせた。

漢ノ景帝、十四子ヲ生ム。乃チ中山靖王劉勝。──勝陸城亭侯劉貞ヲ生ム。貞。沛侯劉昂ヲ生ム。昂。漳侯劉祿ヲ生ム。祿。沂水侯劉戀ヲ生ム。戀。欽陽侯劉英ヲ生ム。英……。

朗々と、わが代々の先祖の名が耳を搏つてくる。

──その末裔の末裔に、今、我なるものが、此處にあるのかと思ふと、玄徳は醐ちうの血が自分のものでないやうに熱くなつた。



心身過勞 胃腸症害より起る
消化不良には
高級胃腸薬
ヨキスを
（御入試驗無代進呈）
疲勞を防止し、氣力活力を興進す
正價五十錢ヨリ三圓
東京・神田
株式會社 巴商會

家庭の必需藥
オゾ
一寸した
切り傷やけど
寒さに荒れる
ひゞ凍傷も
すべてオゾで
お手當は簡單
に解決します
主効
ひゞ 赤ぎれ 凍傷 怪我 やけど 皮ふ病 ぢ疾 靴ずれ 齒痛 鼻詰り たゞれ 頭剃後
二十錢 三十五錢 五十錢 一圓
オゾ本舗 都南莊
SA—155

職分奉公の誠を效し 惟神の大道を顯揚

一億民擧つて翼賛へ

【東京十五日發同盟】十四日發表された大政翼賛會實踐要綱は近衛聲明の趣旨たる臣道の實踐を根幹としこれに翼賛會を貫く諸般の原則を要約して出來上つたもので翼賛會の性格を[illegible]現と

政府 に對する翼賛會の關係を鮮明する點についての[illegible]である、從つて字句も極めて簡明且つ比較的抽象的のものとなつたが、その全文に於て

一、翼賛會構成分子は率先國民の推進力たる事

二、會が政府と表裏一體協力の關係に立ち政府の政策方針に反するものでなく上意下達、下情上通を圖る事

三、政治に協力、高度國防國家體制の實現に努める事

を力強く謳ひ會の根本機能及び構成分子の實踐行動を明確にし更にこれを六項目に纏めてその取るべき態度を標示してゐる、即ち第一項は皇國臣民の

遵守 すべき臣道の實踐に邁進する事、即ち無上絶對普遍的[illegible]心理の顯現たる皇國の道を信仰し時代認識を透徹し皇室を中心として職分奉公の誠を效し只管惟神の大道を顯揚すべき事を明かにし第二項は帝國の政策として決定された大東亞共榮圏の建設に向つて政府に協力する決意を明かにし第三項は翼賛政治體制の建設に協力する爲め經濟文化生活に翼賛精神の貫徹を期し總力なる綜合國力を發揮[illegible]治體制の確立に努力せん事を明記した、第四項は翼賛經濟[illegible]

翼賛 精神を注入して經濟理念を確立し[illegible]なものから[illegible]的なものに改造する[illegible]能力と科學[illegible]政治に基く綜合[illegible]し生産の飛躍的增强を圖り大東亞に於ける凡ゆる物資の自給自足經濟の完成に努力せんとするもので

ある、第五項は國體精神に基き雄渾、優美、明朗な文化を創造する外、科學性を特に強調して文化に能力性と合理性を持たせ民族精神の昂揚大東亞文化の昂揚に努めんとし第六項は國家の

本義 に則り全國民が皇國一本の國家理想に邁進すべき科學性ある生活體制の確立に向つて協力せんとするものである。

臣道實踐に挺身 〝努む〟の新表現

語る太田政策部長

【東京十五日發同盟】大政翼賛會政策部長太田正孝氏は同夜、淀橋百金町の自宅で國民服も板についた顔を輝かせ乍ら感慨深げ

に大政翼賛會の行手を明確に定めた大政翼賛會實踐要綱が十四日中央本部から正式に發表されたが、日本の政治史に一つのエポックを劃すとも言ふべきこの[illegible]要綱の起草から發表まで[illegible]の内部に在つて生みの惱みを身近に嘗めた[illegible]に盛つた精神を左の如く語[illegible]した

初めに第一項目として「臣道實踐に挺身す」と大きく前提し、これが以下五項目の全般的に亘る根本觀念を與へて民一億が翼賛の大道を歩む大きなアウト・ラインを示してゐる點です、そして各般の文章は小見出しの下〝即ち〟の言葉を置いて政治經濟、文化生活の各分野に在つて如何に翼賛すべきかを示してあるので一項目一スローガンの觀をなし翼賛運動實踐綱各項目を頭に置いて日本の大きな使命が[illegible]にある事を思ひ實踐行動の[illegible]合唱和する事が出來る樣に考へてあります、特に要綱の中で留意して頂きたいのは二以下で全項目〝努む〟の語で結んである點で、從來斯うした文章には〝期す〟と言ふ風な言ひ方をしたのですが〝期す〟と言ふ事は一方には期さないものがあるが如き對立概念が含まれてゐるのだと言ふ[illegible]でなければいけない、翼賛運動は上御一人に歸一し奉る一億一心の運動だから〝努〟と言ふ語は協力精神の發現である譯です、そして全體として實踐要綱は抽象に過ぎると言はれる方もあるかも知れないが之は抽象にして抽象に非ず、この六項目を味つて貰へばよく判る苦だ、一つ一つの要綱の具體案は無論事務局内で十分用意してゐるのだからこれを以て抽象的の羅列とのみ考へるのは早計だと思ふ、最後にこの要綱の發表は現代日本の政治史の一頁を飾る大きな時代の色を以て彩られ輝く翼賛運動の骨組がこれによりがつちりと打ち固てられた事が身に沁みて感ぜられるのである（寫眞は太田正孝氏）

本間臺灣軍司令官 南方鎭護の大任へ

二十二日着任に決定

【東京十五日發同盟】[illegible]牛島將軍に代つて新に臺灣軍司令官に親任された本間雅晴中將は最近支那戰線から内地へ歸還したが、東京に於て牛島前司令官と事務引繼ぎを了した上來る二十二日基隆入港の[illegible]商船[illegible]丸で着任することに決定した、着任後の豫定行事は左の通りである

二十二日　午前十一時半基隆入港上陸、同四十五分基隆驛發、一時四十分臺北驛着、直ちに臺灣神社及び圓山陸軍墓地に參拜の上二時四十分官邸到着、臺北衛戍地部隊下將校全部の伺候を受けて三時三十五分官邸着

二十三日　午前九時初登廳、十時四十分高等官食堂に於て[illegible]、十一時二十分總督訪問、正午司令官邸に於て會食、午後二時總督の答禮を受け、三時披露宴會

二十四日　午前九時官邸發、午前中は第五部隊、第三部隊、臺北兵事部、兵器部臺北倉庫、午後は陸軍病院臺北憲兵隊本部、同分隊、臺北病院、圓山分院、同北投分院の順序で初度巡視

二十六日　午前九時七分臺北驛發同十時基隆驛着、第七十一部隊要塞司令部、憲兵分隊、運輸部出張所、倉庫出張所の順序で初巡視、午後[illegible]分基隆驛發、同四[illegible]臺北驛着

軍司令官代理 總督を正式訪問

上村參謀長基隆迄出迎へ

上村參謀長は田中高級副官を帶同して本十六日着任の長谷川新總督を基隆まで出迎へたが、午後五時臺灣軍司令官代理として正式に官邸に總督を訪問挨拶する筈である

出たツ！ボーナス

自肅に商店街も閑散

全島官廳で約七百萬圓

十五日が日曜だつた爲め官廳の年末賞與は例年より一日遅れて十六日全島一齊に支給されたが、平和の時代ならば年末の此の時期にはボーナス景氣が沸き立つて年末大賣出しの旗や樂の音さては道行く人々の兩手には手一杯の買物包みが見られたものだが、流石は非常時局下殊に今年は新體制の影もやかましく待望のボーナスも支給される時既に昨年通り一部は公債で支給され殘部も右から左へと消え失せる事もなく時節の注意なくとも公債の購入或は郵便局の窓口への心構へは萬人が持つて居るのも時節柄とは云ひ乍ら頼もしい限りである、今年は去る六月に臨時賞與が支給されたが事務の繁雜化と物價高を考慮して年末の賞與額は昨年と略同等であり此の日全島では約七百萬圓の金がお役人の懐に入るものと見られるが、そのうち總督府人事課扱ひの分は勅任高等官千二百八十一人分が六十一萬六千四百六十三圓府内、直轄官衙、醫院、刑務所の判任官千六百八十四人の分が三十一萬四千五百四十七圓、此を昨年に較べると前者に於て八十七人四萬二千九百十四圓、後者が二百四十八人五萬一千三百六十一圓の夫々增加となつて居る

臺北州市の賞與

最高は三ヶ月七分

官廳の年末賞與は全島官衙と共に十六日一齊に支給されたが、臺北州および臺北市關係の支給額は左記の通りである

臺北州 は委任待遇者十九人、八千二百三十圓、判任官三百八十八人五万三千四百四十二圓、同待遇者九十一人、一万四千百四十三圓、警察部判任官、同待遇者百四十九人、二万六千六百八十五圓、吏員囑託、雇員三百九十二人三万千五百三十一圓、小公學校訓導二千三百三人、二十万二千百五十八圓、中等學校教諭二百八十六人、五万三千二百八十一圓、合計三千五百四十九人、三十八万九千四百八十一圓であり、平均二ヶ月三分、最高三ヶ月となつてゐる

臺北市 關係の分は課長以上を除き吏員以下一千三百八十二人、金額十二万二千五百圓にして、最高三ヶ月七分、平均二ヶ月七分である、市役所の吏員は他官廳に比し待遇薄い上に事務繁忙を極めてゐるのでこれに酬いるために他官衙よりもチヨピリ賞與の割がいい譯であり、このところ下級吏員に對し示した親心と言へよう

新竹州ボーナス

最高三十三割

【新竹電話】新竹州本年度ボーナスは十六日一齊に支給されたが[illegible]以上の者は最高三十三割[illegible]その總額は三十三萬圓に上つてゐるが一部は昨年同樣國債で支給された、尚市役所の子供賞與は先般の參事會で議決されてゐる、州、市ともに賞與金の一部を前年同樣國債で支給した

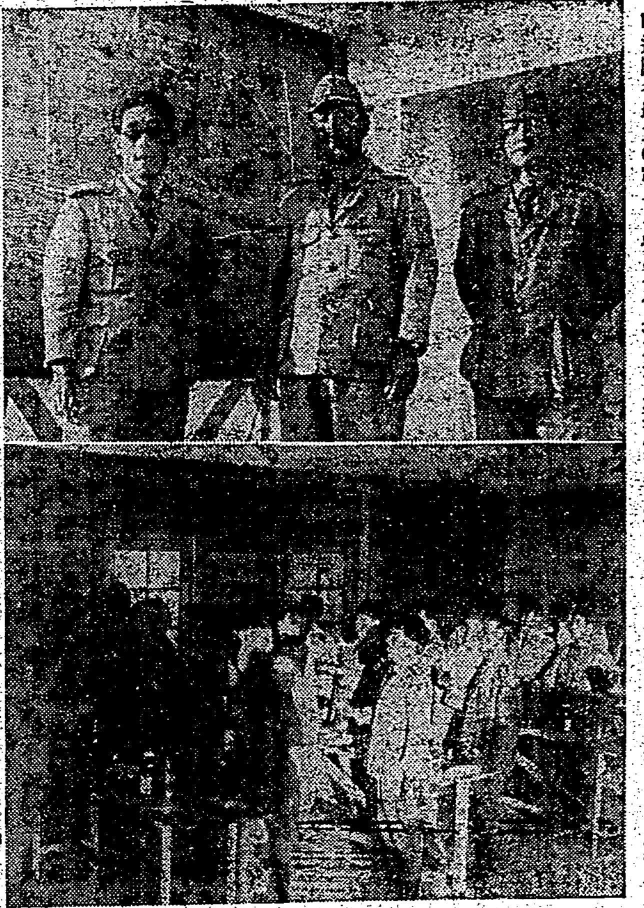
基隆市の賞與

【基隆電話】基隆市役所では十六日午前中に全職員の年末賞與を交付したが總額は四萬六千五百圓で吏員の最高三ヶ月半、官吏の最高三ヶ月六分平均約二ヶ月半と言ふ處である、尚この外に本年は臨時賞與が貰へたので職員の懐具合は昨年よりまあ總分よいと言ふ處である

〝札束百萬圓〟の獻納

捕鯨の林兼から陸海軍へ

【福岡本社特電十六日發】手の切れるやうな札束百萬圓が獻納の自動車に乗つて一日中下關市内をリレー式に驅け廻ると言ふので市民は珍奇の眼を瞠らせたがこれは捕鯨業者で有名な下關の林兼商店が陸海軍に五十萬圓宛計百萬圓の國防獻金をする事に[illegible]で決定十六日松井下關市長に依託したが宣傳上手な同社ではこれを小切手でせず現金でする事になり午前十時から社員一同で獻納式を行つた上途中の危險を防ぐ爲め下關警察の自動車に積込み屈強の警官數名と社員で護衛して市役會に持ち込んだ、[illegible]は現金百萬圓の獻納と言ふので見物人の目を惹いたが林兼の取引き銀行も下關の市金庫も共に百十銀行なので百萬圓の札束は百十銀行を出て林兼—市廳から元の百十銀行にをさまる譯で結局師走の街を景氣のよい百萬圓のお札が自動車で驅け廻つたのである



祥雲飛行場殊勳の海鷲 進藤隊長指揮の海鷲〇〇機は十二日雲南省祥雲飛行場を空襲、同飛行場に待機中の敵機二十二機を發見、機銃射撃により全部炎上せしめ、佛印進駐後最大の戰果を收めた（上）左から進藤隊長、螺野、平兩空曹長（下）祝盃を擧げる隊員

〝臺灣の豐田正子〟と『七爺八爺』に絶讃

菊池 中野 兩氏、在臺作家と交驩

府情報部の肝煎で、矢野峰人博士司會の下に菊池寛、中野實兩氏と在臺作家との交驩座談會が十五日夜八時から鐵道ホテルで開催されたが、臺灣側から[illegible]中村哲、須藤利一の三氏、作家側から濱田隼雄、龍瑛宗、中山侑、川合三良、楊雲萍、黄得時、新垣宏一、西川滿の八氏出席、[illegible]朝鮮、臺灣等の外地文學に關する話を咲かせたが、席上菊池氏は[illegible]六年生黄氏鳳姿の新著『七爺八爺』『七娘媽生』の二冊を取上げて、臺灣の豐田正子だなと絶讃したが

これは面白いね、臺灣の生活がうまく書けてるな、是非内地に紹介したい

と大變感心を寄せた、中野氏はユーモア文學について語り、十時散會した

菊池、中野兩氏

士林の楊氏邸へ

菊池寛、中野實兩氏は十六日朝十時寸暇を割いて士林の外雙溪なる楊[illegible]氏宅に赴き中村哲、西川滿氏等と共に楊氏の藏する臺灣關係の文獻を中心に、臺灣の文化について懇談、士林の風光を賞でつつ午後一時歸北した

石門と滄縣を結ぶ

自動車道路は完成

【石門十五日發同盟】[illegible]石門と滄縣を結ぶ[illegible]路として石門[illegible]二百二十粁の自動車道路は去る三日畢に完成、十五日午前八時より石門[illegible]で辛苦建設に當つた[illegible]三郎部隊長（東京市出身）以下参列の上開通式を擧行、晴れの新ルートを疾走する處女乘合バスは同十時石門をスタートした、この道路は石門から[illegible]東方二十五粁（石門東方五十六粁）で[illegible]を經て滄縣に達するものである

引揚げ邦人乗せて

カルカッタ航路商船 あるぐん丸基隆着

【基隆電話】商船カルカッタ航路貨物船あるぐん丸は十一月十九日カルカッタからラングーン、テナン、シンガポールを經て十六日未明基隆に寄港した、同船にはカルカッタ、ラングーンから[illegible]三名の一時引揚邦人合計十三名の通過客が乘船してゐた、同船員の話した話では三國同盟締結當時相當あわててラングーンから最初に引揚げた婦人連中が日本に歸つてから色々の悪宣傳をラヂオを通して海外に放送したが、以前に船客に對し英官憲が「英國に不利なる事は他國に一切言はぬ事」等の誓約をさせてゐた程であるからビルマの英官憲には相當刺戟を與へた[illegible]

カルカッタの印度人經營ゴム會社に約六年間居つた[illegible]村林平（？）氏の話

最近日獨伊三國同盟の影響でカルカッタの空氣も變つて來たので一時歸國する積りで引揚げて來た、印度人は日本に好意を持つてゐる、[illegible]も一年位前から[illegible]各地の對日感情は[illegible]英國人は警戒をしだした、歐洲戰の事情を報らせる新聞やニュース映畫等は絶對禁止されてゐる爲一般の者は歐洲戰局の眞相が判らない、それで日本のラヂオで聞く英ニュースを聞いてゐる日本人の處へ印度人達が聞きに來て戰爭の模樣を知りたがつてゐるが吾々もついしやべると英官憲に引つぱられるので教へてやりたいがそれが出來なかつた

[illegible]ビルマルートにあるビルマの最奥地バモでバーマ人を顧客に持ち約三十年間雜貨商を營んでゐた福岡縣出身の大月留吉（？）氏の話

私も國際情勢が思はしくないので一時引揚げて來ました、バモは支那との國境近くに在るビルマの最奥地で海拔四百尺もあり氣候は温和で[illegible]お米はよく穫れます、本年は豐作でした、街の人口は八、九千人程で日本人は私と外に寫眞屋さんと自動車修繕屋さんの三人限りであとは全部ビルマ、シャン人です、シャン人は昔明の時代に國境を越えて移住して來た支那人の子孫です、ビルマ人は日本人は親しみ易いと言つて非常に好感を持つてゐる譯です、引揚げの時は不動産は二足三文にたたかれるので家、バーマ人に[illegible]して財産全部をやつて了つてバモを發し二箇月程船便の都合でラングーンでぶら〳〵してやつと歸つて來ました

新在郷軍人入會式 年内に擧行

未屆け者に告ぐ

本年度兵役終了者にして第一、第二補充兵證書の交付を受けた者は十二月一日より十四日以内に居住地の市長、郡守を經由して兵事部宛入會屆を提出、同時に在郷軍人分會に入會屆を提出、名譽の在郷軍人入りしての第一歩を踏み出す事となつてゐるが臺北市内では十四日になつて未だ提出しないものが[illegible]あり、市兵事課では聯合分會にその氏名を知らせ至急手續きを促してゐる、在郷軍人分會ではこれら新在郷軍人の入會式を本年内に擧行する事にしてゐるから此の際未屆出のものは[illegible]督促を受ける迄もなく手續きをとられる樣市兵事課では要望してゐる

盗難も何も皆無

防犯週間第一日好成績

防犯週間第一日の十五日は民警一致の協力が實を結んで州下各部署とも盗難その他皆無と云ふ好成績であつた、例年師走に入つて盗難事件が頻發し殊にボーナス景氣に一般の氣持ちも弛緩し犯罪を助成するやうな結果になつて居るのでお互ひに被害のないやうにと警察では自警を強調して居る

廿三日落成式

城南技藝指導所と託兒所

臺北市古亭町の一角にこの程其工事の竣工を見た臺北市[illegible]城南技藝指導所および託兒所は來る二十三日午前十時から[illegible]盛んな落成式を擧行する事となつた

新竹の青年動員訓練終る

あす知事の査閲

【新竹電話】新竹市内の青年動員訓練は十六日を以て終了したので十七日午後二時半より第一公學校に於て宮木知事の査閲を受ける事となつた

國語普及に全力

新竹州七十八講習所新設

【新竹電話】新竹州では皇民化運動の一策として國語普及に力を入れる事となり義務教育施行による就學率を十八年度までには八十パーセントとすべく計畫中で更に[illegible]國語講習所六百八十五ヶ所生徒數五萬を一層擴充し十六年度よりは右講習所の外に七十八ヶ所の特殊講習所を新設し國語不解者一掃を期する事となつた、右費用は六萬二千四百圓の國庫補助を仰ぐ豫定で就學年限三箇年教科書も普通公學校用を用ひ專任講師も配置して不就學者が一名もない樣にする計畫で成果は期待されてゐる

產組監事の指導講習會

臺灣產業組合協會臺北州支會では產業組合監事指導講習會を開催するが第一次は臺北、基隆兩市および七星、文山、新莊、淡水、基隆、海山の六郡下の各產組監事で十六日から三日間臺北市兒玉町城南信用組合講堂で開催する、第二次は宜蘭市および[illegible]三郡下の各產組監事に對し行はんとするもので期日は十九日から三日間、[illegible]信用組合講堂で講師は[illegible]主事外三氏である

敷香に猛吹雪襲來

大雪崩で死傷者

【敷香十六日發同盟】樺太敷香町は去る十二日から猛吹雪となり管内の交通通信機關は全く混亂に陷り十五日に至つて漸く復舊を見たが十二日午後四時頃上敷香より約九里山奥にある[illegible]鑛山飯場事務所に大雪崩あり倉庫三棟崩潰し居合せた坑夫八十三名の内一名が壓死した外、負傷者多數を出し一同附近に避難中更に十四日午前十一時頃再び大雪崩來襲坑夫五十名がその下敷となり絶望視されてゐる、尚この吹雪で敷香以北は積雪六、七尺に及び敷香地方としては[illegible]以來の大雪で被害甚大の見込みである

壯烈！學徒部隊の熱戰臺北平野に展開

廿、廿一兩日 州下中等學校 聯合演習を實施

臺北州では學校教練の成果を發揮し以て協同團結と士氣の昂揚を圖り併せて紀元二千六百年の佳き年を記念する爲二十、二十一の兩日臺北平野に於て州下男子中等學校聯合演習を實施する事となつた、同演習の統監は川村知事、副統監は總務部長、根井警務部長、指導官長は[illegible]大佐と決定、二十日午後一時兩軍とも行動を開始、遭遇戰並攻防戰を展開した後同夜は[illegible]南方に露營陣地を構築して露營、二十一日[illegible]北部[illegible]附近道路上で閲兵、分列を行ひ午前十一時ごろ解散の豫定であるが兩軍の編成および統監部の行動は左記の通りである

編成

南軍大隊（菊池大尉）　第一中隊一中、第二中隊商業、第三中隊國民中、第四中隊工業、第五中隊工業

北軍大隊（高重中尉）　第一中隊臺北商業、第二中隊基隆中、第三中隊臺北中、第四中隊宜蘭農林、第五中隊一中

統監部行動

二十日午後一時五十八分自動車にて州廳發、川端橋南方に到り北軍の行動を統監し、次で南軍を視察し[illegible]派出所西方高地に到り遭遇戰を統監する、兩軍衝突後全線視察を行ひ午後三時五十分自動車にて清水坑公學校に到り、午後四時半同校に於て南軍攻撃を視察後北軍に到り南軍攻撃を統監する、午後五時半再び清水坑公學校に到り自動車にて海山郡役所統監部着、夕食の後七時半自動車にて一中、工業、淡水中、國中、商工、一中、商業、基中、臺北中、宜農の順序に前哨勤務を視察し同十一時統監部に歸り、同十一時から翌二十一日午前四時半迄大休止、二十一日午前六時自動車にて統監部出發、北軍大隊本部に到り後南軍大隊本部に移り、拂曉攻防戰を統監し、八時から同四十分の間統監部にて朝食、午前九時より乘馬にて閲兵分列を視閲し、講評、訓示、同十一時演習終了豫定である

御仁慈の木炭配給 皇后、皇太后兩陛下には都下の各官公私設社會事業團體のため畏くも宮中の御料を御節約し給ひ御仁慈の木炭二千百俵を下賜あらせられ十三日朝は早くもトラック荷車等で各施設に運ばれて行つた（寫眞は運ばれる下賜炭）

臺灣推薦レコード 第一同審査試聽會

臺灣推薦レコード審査會では十六日午前十一時より臺北市公會堂に吉田[illegible]外各方面の列席を求め文化向、家庭向、大衆向の各種レコードにつき第一回の審査試聽會を開催した、因みに同審査會は新體制に則應して健全なるレコードを審査し全島に配布せんとするもので之が成果は大いに期待されてゐる

新竹子供舞踊社 陸軍病院を慰問

【新竹電話】新竹市内子供舞踊社中では十五日午後四時より新竹陸軍病院に於て試演會を開催したが同社は元旦より中南部の陸軍病院慰問の途に上る事となつた、日程は追つて決定の筈

海上警報

【十六日午前十時三十分發表】七九〇粍の優勢なる高氣壓はシベリヤのバイカル湖方面にあり南東に移動し七四〇粍の颱風はマニラの東南東凡そ九〇〇粁の海上にあり西に進む模樣、臺灣近海は北東季節風[illegible]一〇米程度に達する見込み、近海の小型船舶航海警戒を要す

新竹市新年交禮會

【新竹電話】新竹市の昭和十六年元旦拜賀交禮會は一日午前十一時より公會堂に於て開催されるが申込締切は二十四日で、會費六十錢、市文書課申込みで多數參加を要望されてゐる

加藤高野山管長

【大阪十六日發同盟】古義眞言宗總本山高野山管長加藤諦見師は先般來腎臓病[illegible]のため先月初旬以來大阪北野病院に入院加療中であつたが十五日午後十時五十分入寂、年七十七、一週間以内に密葬に附し來春本葬の[illegible]同師は[illegible]より三百九十一代目の管長に就任以來名僧の譽高かつた

定期航空

〈内臺定期航空（下便）〉は[illegible]號は十三日午後六時五分臺北着、乘客は中島一之（メリヤス商）吉本君子、他四氏

〈内臺定期航空（上便）〉は[illegible]號は十四日午前七時五十四分臺北發乘客は大野[illegible]（織物商）[illegible]（[illegible]）郭國琛（同）他一氏

あすの天氣

地方	天氣
臺北地方	「今晩」東の和風曇「明日」東の疾風曇後小雨
北部地方	北東の疾風曇後小雨
東部地方	北東の疾風曇後雨
西部地方	北の疾風曇
南部地方	北の疾風曇後晴
澎湖地方	北東の強風曇後雨
新南地方	北東の和風曇

概況（十六日）七九〇粍の優秀なる高氣壓はバイカル湖方面にあり、南に移動し、七四〇粍の颱風は北緯一二度、東經一三〇度附近にあり、北西に進む模樣、内地の天氣は北陸道が雨又は雪、其他は一般に晴、北海道は晴又は雪、樺太は晴、朝鮮は晴、滿洲は曇又は雪、沖繩方面は晴又は曇、本島は晴又は曇、近海は北東の疾風晴、海上は穩であります

ヤマトタイムレコーダー
能率ヲ增進スル原口ノ二大製品！
工場會社ノ出退勤ノ御記錄ニ
三大特色 1 電磁線ヨリ作動ス 2 自動時報器附 3 二色リボン切換裝置附
利潤確保ハ經營合理化デ!!
勞働時間ノ正シイ記錄！ 最新型自動時分記錄器
株式會社原口電機製作所 東京品川區大崎本町 大阪營業所大阪北區 臺灣總代理店
ヤマトタイムスタンプ

臺日案內
書籍 廣東省大地圖 臺北市[illegible]
醫院 性病科 永吉醫院
犬猫ノ診察所
寫眞
印書紙
日光ヘロタイプ器入荷
內地土產 ボンカンと白柚 矢野商店
時計眼鏡 和田はメガネ專門
メガネ 日光堂
金融 電話商品券 三成社
ラヂオ器械 十ヶ月月賦
ラヂオは中川
洋服 婦人服地
國民服背廣オーバ
國民服中古賣買
藥種商 肺炎
梅肉エキス
淋病にコクチーデ
樂器 ドラミン
ピアノオルガン
雜件 セクショナル書架
特許辨理士 岸喜鑑
新古日本刀賣買
冷藏庫修繕 八木
改姓名
佛壇佛具、神棚は
豐年グルー
フスマ張替
ワスレヌ ウチニ グリコ イレテオク

あらゆる化膿性疾患に!! 最も進歩した化學療法劑 レギホン錠 大日本製藥株式會社
どんな換算も即座に出來る Xテーブル
正しき月經促進新藥 エムサシ 月經不順 月經過少 月經異常 無月經
肩こりに 便秘に 酒の醉に
四十才から リキシン
高血壓に 中風に 腦の病に
特許 意匠 商標 實用新案 中松特許事務所
痰と咳に… コフシロップ COUGH SYRUP

家庭

愛兒指導

上級學校を望まぬ子

向學心を起させるには？

東京文理科大學教育相談部　田中寛一

問　子供の將來に就て良い指導方法を御教示下さるやう御願ひ申上げます。十五歳の一人息子を持つ親ですが、本人は現在市内の某實業學校の二年生で、體格もよく、極めて明朗で快活な性質です。私の家は食料品雜貨屋ですが、本人は小學校時代よりあまり學問を好みません。し、萬一の時には家業を繼がせるために、一先づ入學し易い學校と思つて實業學校に入れました。其の中に學問に對する慾と申しませうか熱心さが出て來て、上級學校を志望するやうになることを親は希望してゐたのですが、また自ら進んで勉強しようとする傾向は見えません。

自分で興味をもつた學校や勝負事には、誰にも負けませんが、學校の成績は中或は其れ以下になります時があります。讀書は好みません。其の暇がありましたら、戸外に出て遊びたい位です。

所詮、中小商業者として、今後個人經營の商人の立場は如何に進展してゆきますか、目下の經濟狀態の折柄、實業學校へ出し、このまま中等程度の學校でやめさした場合、さぞ家業を繼ぐことと考へ、是非上級學校へ入れようと希望してゐます。但し、本人の好まぬ學校へ、親の希望本意に進ませようと思つて居りません。目下の國際から、形式的に單に安價と上級學校に通學させることは許されませんが將來一生の基礎になりますゆゑ正規の教育丈は施しておきたい希望をもつてゐます。

右よろしく御教示の程御願ひ致します（東京・T生）

答　**高き理念と不斷の努力**

理解ある御見解、新鮮への鋭い見透し、わが子への眞摯な教育的熱意の程伺ひ得まして喜ばしく存じます。

隱れた技術の所有者であり、勝負事には負けじ魂を發揮する敢鬪の精神に富むのですから、自ら進んで學ばうとする勉學の熱情が生じましたなら、成績は必ず上るものと思はれます。

まだ實業學校の二年生ですから將來の希望、時局の認識等十分ではないでせうが、安部の聖賢も『吾十有五にして學に志し』と云はれたやうに、向學の熱情を起すには決して早過ぎることはありません。

目標の確立は本人の意向にあるのでありますから、はたからとやかく申すのは、萬一間違ふと、今まで快活だつたのが、偏屈な性癖の子供になり勝ちですから、高邁な理想を抱くに至るやう、環境を整へてやる必要があります。

平素偉人傳に親しませたり、立身出世談をきかせたり、本人の心の中に理想の芽生えをはぐくむやうにしなければよいと思ひます。

實業學校は、一般的に申しまして中學校に比べると、學問的熱情の薄い嫌があります。

學問に對する慾が足りないと申されますが、國家へ奉仕する眞ある義務を果すために、國家は優れた技術を要求してゐることは勿論ですが、更に優れた精神、智能の所有者を求めることの切なるものがありますことを、近代科學戰に於ける新兵器の實際等に依つて話すことは、科學的精神への憧憬をひき起させるのに有效でせう。

實業學校からでも、高等學校其の他の上級學校への進學の道も開けてゐますから、本人の勉學次第で、難關を突破することが出來ませう。但しこのことは、中學生に比べて、相當のハンディキャップのあることを思はねばなりません。それにしても、一大の立つならひのあるやうに決して不可能なことではありません。

該校に貴下の御希望通り、成功の日を御祈りします。

赤ちやんの衣服

代用品を工夫しませう

日本女子大學教授　氏家壽子

衣料や繊維品毛織物の不足してゐる冬に、何よりも困るのは、赤ちやん用の着物や下着ですが、之について對策を考へてみました。

綿ネル　赤ちやんになくてはならぬ綿ネルは今では前のやうな品は賣つて居りません。之に代用するものとしてスフの綿ネル或は無地の洋服地で綿ネルに似た柄方のものなどを二重にして、一枚合せて裁つて縫へばだいぶ綿ネルに近い保溫性のあるものが出來ます。ところどころとぢておくと、洗濯してもくづれません。白地とは限らず、薄い無地物なら何でもよいでせう。

綿入れ　純毛の品もありませんから、綿入れを着せたいのですが、それには眞綿を使ふはうがよい。屑の眞綿を兩手でピンピンと引張つてのばし、次々と重ねるやうにして布の上にのばし、その上からもう一枚布を置いて全體に縦横に縫ひとぢを致します。これを毛布のやうな布とみなして縫へばよろしいのです。

毛織　古い毛メリヤスなどでもう切れてしまうたものは、二枚の布の間に入れてとぢてしまふと毛織物の代用としてチョッキとか下着などに立派に役立ちます。

蒲團綿　敷蒲團はスフ綿でもよく、掛蒲團は赤ちやん用には薄い綿を入れるか、又は古くても繊維のよい綿を家庭で打直して使ふとよろしい。綿は一度熱湯に入れて押し洗ひします。そこで水氣を切つて天日に干し、陽の當る場所で上からうすく皮をはぐやうにとつてゆき、もう一度陽にあてて切れ目と切れ目が重なるやうに重ねてゆきます。

タオル　スフのタオル地は、早くいたみ易いから全體に糸をかけておくと丈夫ですし、また繊維のよいものも出來てゐますから面倒がらずに工作をしてから使ひませう。

肌着　肌につけるものは何と云つても綿絲がほしいのですが、これは配給品も手に入りませんし、また大人の浴衣を赤ちやん用に直せば綿衣不自由なく過せます。

情熱と方法

岡田禎子

人中に出ると、私は自由に口がきけない。別に恥しがりといふのでもなく、恥しがるやうな年でもないのだが要するに何處か[illegible]なのだらうと思ふ。

ことに座談會は苦手なので、めつたに出たことはないのだが、先日不思議な氣の迷ひで某誌主催の座談會に出た。テーマは新體制下の國民生活の研究といふやうなことであつた。

同席の某夫人から、今國民に足りないものは情熱であるといふ意見が出た。私は少し俯いて否、否、足りないのは方法ですよ、と、つい大[illegible]しまつた。

それからいろいろ二人で話し合つたのだが、私は夫人を說得することが出來ず、しかも私も夫人の意見に贊成することが出來なかつた。

情熱の必要なのはいふまでもない話で情熱がなければ事は初めから成就にもならないのである。しかし今日東亞共榮圏の確立といふ國策に向つて情熱をもつて振ひ立つてゐない國民があるなどとは私には一寸想像出來ないことである。情熱は皆持つてゐる。足りないのは方法だらうと思はれるのである。

情熱は例へばモーターのやうなもので、百馬力のモーターがあつたところで、モミすり機械といふものがなければ一升のモミも搗ることは出來ず、自動車といふものがなければ一歩も物を前進させることは出來まい。私が方法といふのはこのモミ摺機械や自動車のことをいふのである。

振ひ立つた情熱が正しい方法を持つといふことは一層少い犠牲で一層多い效果をあげるためにこの際是非なされなければならない努力だらうと思ふ。

むろんこの努力はもうなされてゐる。しかしまだ足りない。ことに家庭生活の仕方に新しい方法が考へられてゐるところは至つて少い。

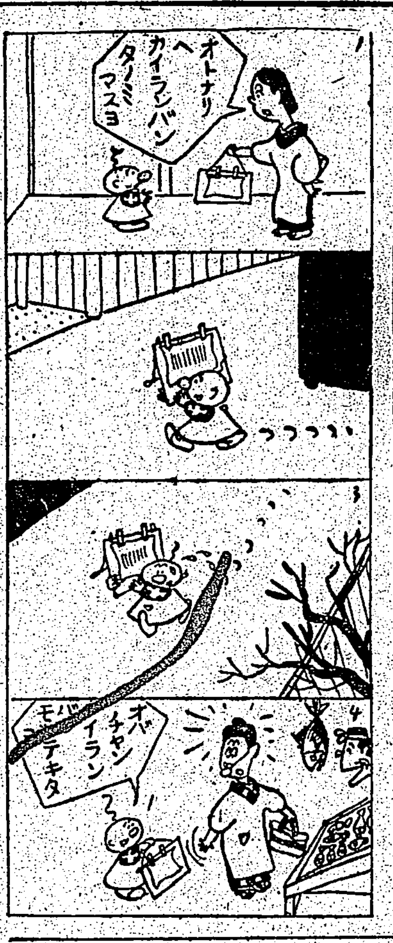
これをこそ今日以後のテーマにしたいと思ふ。

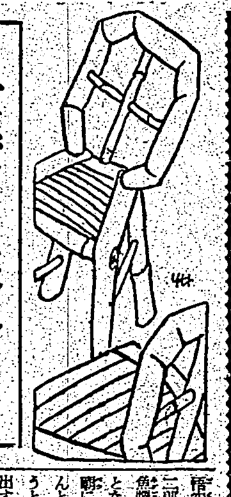
レンザイマンガ

無敵ガンチャン

(11)

横井福次郎作


オトナリヘ
カイランバン
タノミマスヨ
オバチャン
イラン



臺灣の影繪

（下）

西川滿

休憩。教室に午後の光が射す。來臺したばかりの廣津和郎氏と高杉早苗さんの顏も見える。

舞臺裏に行つてみる。今年二十二の息子の張德成君が樂器を手にしてゐる。人形を使ひ臺詞をいふのは、張叫君だけで、後の三人は鳴物、合唱の係だといふ。傍で見ると、汚れたただの皮の人形にすぎぬ。この人形のどこに、あれだけの生命が宿つてゐると思へよう。

醉つた人の前に、やがて、影戲はつづけられる。

二郎眞君の放つ矢が、悟空の軍勢にあたる。犬が吠える。眞君は忽ち巨大な怪物に化身する。悟空も負けじと長牙の化物になる。が悟空かなはず雀となつて逃げれば二郎眞君は鷹になる。魚になれば魚鷹になり、蛇に化せば丹頂の鶴となつて追ふ。遂に悟空土地公の廟に化け、口をあけて一呑みにせんとする。眞君見破つて窓を破らうとしたので、悟空あわてて逃げ出す。この時天上から老君が金鋼琢を投げ、眞君の犬が悟空の太腿にかみつく。

かくて、八卦爐に入れられる。七七四十九日悟空は燒かれる。スクリーン一面に炎々と眞赤な火が燃えあがる。

○

影繪以外の何に、一體これだけの空想を再現し得るものがあらう。劇は勿論、映畫だつてこれだけの幻想の美しさを再現することは絶對に不可能である。

式場隆三郎氏は、すぐれた藝術味を多分にもつ、この影繪こそ今後の俗惡な紙芝居に代つて宣傳工作に用ふべきだと何かに書いてゐたが、それも一つの暗示であらう。然し現實的な紙芝居と、夢幻的な影繪とは根本的にその世界を異にしてゐる。影繪はあくまで童心の世界である。日本のものならさしづめ「舌切雀」「かぐや姫」「桃太郎」「カチカチ山」などを演じて國民情操を豊かにすべきである。影繪に所謂新劇を演ぜしめたら、影繪の生命は七分通り滅するであらう。

いまや、スクリーンでは、悟空は五行山にとぢこめられた。五百年の長い夢をこれからむさぼるのだ。影繪は終つた。我にかへつた人々は、あわてて戸外に飛び出した。すでにとつぷりと日は暮れてゐたのである。

人形使たちは、一つづつ首を拔いてゐた。おそらく首をつけたままで置いたら、人形たちはのこのこと一人で歩き出すからであらう。少くとも人形に一生を託す彼等はさう考へてゐるに違ひない。

○

ともあれ、臺灣で、今時、これだけの美しい影繪を見られやうと誰が思つたであらう。何とかして、この臺灣の妙技を保存したいと願したのは、單に土俗學教室の專攻者のみではなかつたやうである。

昔は、岡山以南に五、六團もあつたといふが、今はもう「臺灣全色皮影新興部」と名乘つて細々と藥など賣りながら暮らしてゐるこの一座だけである。臺灣の古典として、彼等の生活を保護し、かの「文樂」のやうに文獻的意味で後世に傳へる具眼の士を求めたいものである。

あつさり染まる！

◎全國藥店ニ有リ

淑髪の秋です。染毛は身嗜みでも

至極手輕に　前洗ひせずとも良く染る。襟、枕を汚さず永く保ち日本髪、洋髪何れにもピッタリ馴染む染毛劑

まろやか、赤毛に　るり羽

●頭痛にノーシン●

國民食を食べよう

ビスケット

○元來ビスケットは戰時の保存食・携帶食として工夫されたものです

○だから安くて・うまくてその上榮養の點では一番優れてゐる筈です

○ビスケットは食糧新體制下に於ける國民食です

森永ビスケットは

○必要な時迄永く保存出來ます

○使用用途や生活環境に依つて合理的に種類が分けてあります

○榮養の點からも科學的合成食として農産物を生かして造られました

森永ビスケット

十日より・森永製菓株式會社

●高級美容液「ノニイ」新荷着、

臺北市榮町　臺日運動用品

健康増強

八目鰻の精分を絞取つて精製した……變り種の強壯劑！

のむだけ無駄なく吸收されビタミンを補ひ榮養になり體力を增强する本品の威力には實驗者がホトく感激して居ますから痩せ青ざめた腺病質、顏色わるい貧血症、病後や産後で衰弱してゐる人は是非とも本品を毎日召上り血色よく元氣潑溂たる健康體にお甦りください。やつめ鰻の純精分を精製したもの……と云へば含有するビタミンA其他の詳しい說明をする必要もなく、どんなに有效かは充分想像して頂ける事と存じます。

◆キキメと服みよさの實驗に　試藥二日分送呈

官製ハガキに新聞名を記入し下記本舗へお申越次第やつめホルゲン二日分と說明書を無代發呈します

45球入	壹圓	1.50
105球入		3.00
300球入		8.00
1000球入		25.00
徳用		50.00

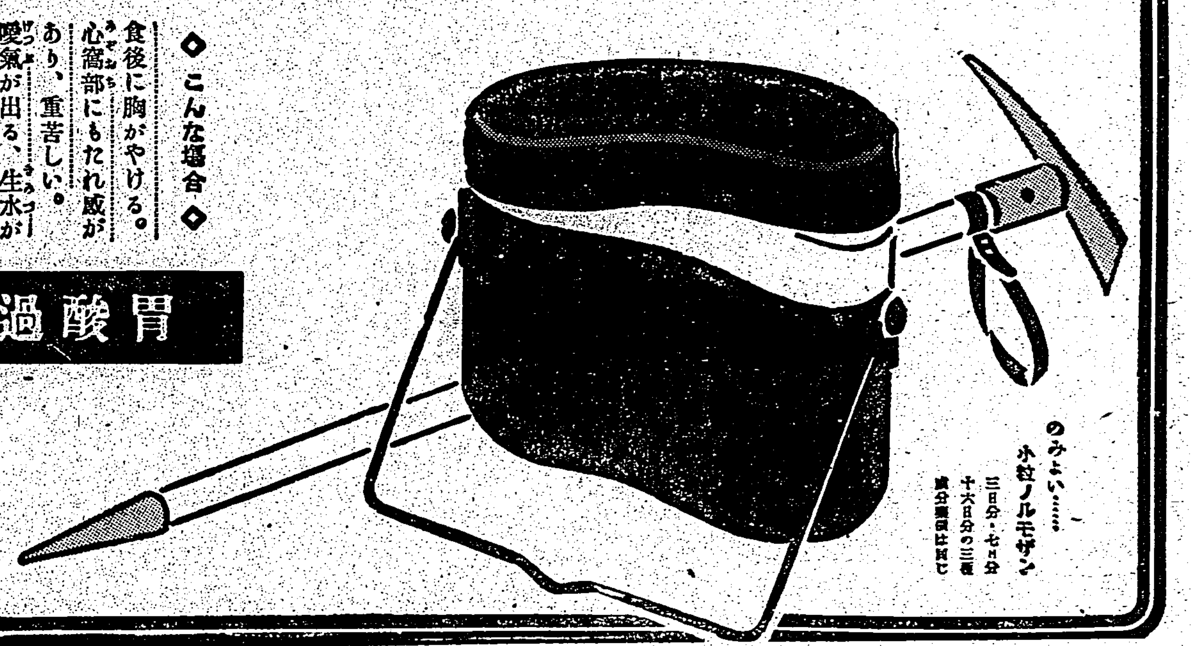
▼各藥店にあり。品切れの節は本舗へ直接御註文下さい

▼代金引換は廢止となりましたから御手數でも振替か爲替で送金願ひます

發賣元　東京市四谷區新宿二丁目十二番地　やつめホルゲン本舗　振替東京壹壹壹參七七番　電話四谷五四七三・四九三八番

やつめ肝油球ホルゲン

代理店　臺北市太平町　萬傳藥房　各地有名藥店に有り



◇こんな場合◇

食後に胸がやける。

心窩部にもたれ感があり、重苦しい。

噯氣が出る、生水がこみ上げる。

空腹時に胃が痛む。

右の様な症狀があつたら胃酸過多症に陷つたものとみるべきで、こんな場合單に胃酸を中和して一時的に症狀を抑へる治療劑では徹底的の治療效果は期待し得ません。

胃酸過多・胃潰瘍に

病原に作用する最新の治療劑

胃酸に荒された胃壁を保護すること亢まつた胃液の分泌を抑制すること餘分な胃酸を吸收すること……この三作用が營まれて始めて原因的の治療效果が得られるわけです。ノルモザン錠は主効分珪酸アルミニウムの作用により右の効果を發揮する習慣性のない最新の治療劑として盛んに賞用されます。

効能　胃酸過多、胃潰瘍、噯氣、胸やけ、生水、溜飲、胃カタル、胃痛、便秘、惡醉、宿醉、船暈、車暈に。

三日分（六〇錢）七日分（一圓）十六日分（二圓）一月分（三圓五〇）二月分（六圓）藥店にあり。

發賣元　大阪市道修町　株式會社　武田長兵衞商店

關東代理店　東京市　株式會社　小西新兵衞商店

ノルモザン錠

武田發賣品

40(1)332

のみよい……小粒ノルモザン　三日分・七日分十六日分の三種　[illegible]

歯が丈夫になる

夜のよい習慣

寝る前には歯を磨く事

●睡眠中は口を働かせない爲め歯の隙間や歯に少しでも食物の殘滓があると、腐敗して酸を出し、これが口中細菌の作用と相俟つて恐るべき齲齒を造り出すのです。

●從つて齲齒を徹底的に豫防するには夜寝る前に歯を磨くのが一番よく、この際この齲齒の原因となる口中一切の殘滓、細菌を悉く吸着して口腔外に排出させる科學的性能をもつライオン歯磨を御使用になれば豫防効果が一層上ります。

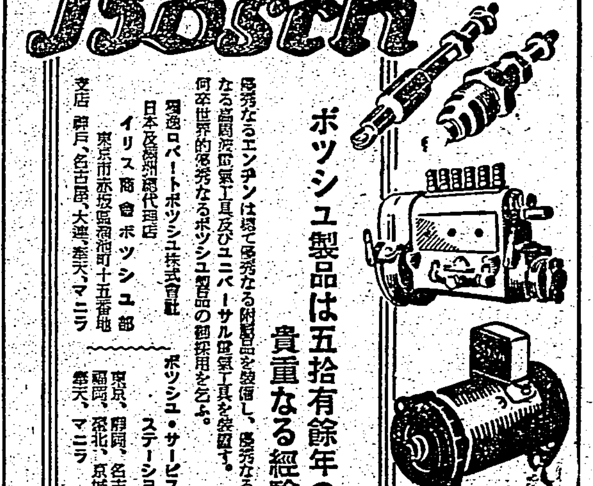
●丈夫な歯は健康の鍵です。どなた樣も夜寝る前に歯を磨く良習慣を是非おつけ下さい。

ライオン歯磨

ライオン歯磨本舗

今日此頃わるいあぶらにはお気をつけて下さい。髪が艶をになります。ランランは良油に特に注意を拂って作って居ります。自らもいろいろと研究を重ねて居ります。「好みの高い」ことが今日でも動かぬランランの定評です。

ランランチック



Bosch

ボッシュ製品は五拾有餘年の貴重なる經驗を有す

優秀なるエンヂンは總て優秀なる附屬品を裝備し、優秀なる製作工場は總て優秀なる高周波電氣工具及びユニバーサル電氣工具を裝置す。何卒世界的優秀なるボッシュ製品の御採用を乞ふ。

獨逸ロバートボッシュ株式會社

日本及滿洲國總代理店

イリス商會ボッシュ部

東京市赤坂區溜池町十五番地

支店　神戸、名古屋、大連、奉天、マニラ

ボッシュ・サービス・ステーション

東京、靜岡、名古屋、福岡、臺北、京城、奉天、マニラ

日本一手販賣店　御生商店

神戸、東京、福岡、臺北

曉の町 (52)

武田麟太郎作
林唯一畫

求婚の話(一)

しのぶに熱烈な戀心を持つてゐるらしい同じ社の山崎は、まだ學校を出てからそんなにならない、感じのいい靑年であつた。みんなに山崎坊やと呼ばれてゐるが、いかにもその愛稱にふさはしかつた。

月給日の夕方、彼女が戻らうとしてゐると、ビルディングの出口で追ひついて、

「――相馬君」

さう呼びとめた。黒木先生の奧さんとすれば、黒木しのぶであるはずが、相馬の姓で呼ばれてゐるのは何か理由があるのであらう。

「――すぐ歸るの」

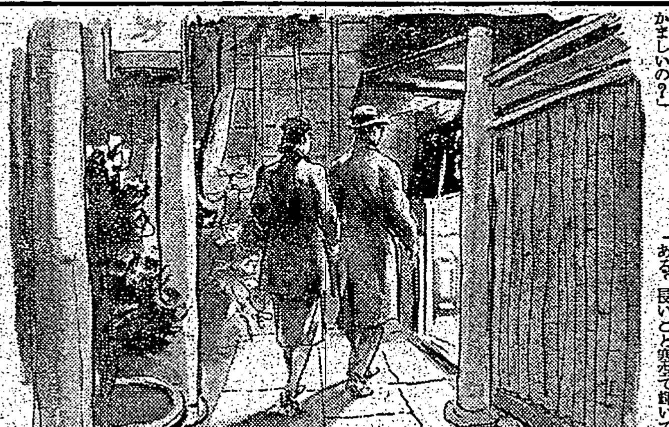
と、山崎は眼鏡の下の眼で柔和に笑つてゐる。

「――ええ」

「――この頃は、身體はもういいんだらう、一しよに御飯をつきあはないかい」

どうしようかと考へてゐるのに、

「かまはないんだらう、お家がやかましいの?」



「いいえ、そんなことはないけれど、……」

「ぢや、少し話もあるからと、新聞社の裏にある鳥屋へあがつた。

お酒ですか、おビールですかとたづねる女中に、さうだね、どうせ飲めないんだから、ビールを一本だけ貰はうと云つて、

「――相馬君はいけるの」

「――まさかね」

あとは食べるものを云ひつけた。

鍋が煮立つて來た。山崎はコップにちよつと口をつけただけで眞赤になつてゐる。

「お話つて何?」

世間ばなしの途絶えたところで、しのぶは切り出した。

「――うん、この頃、よく會社へ來て、君を御飯なぞに誘ふ男ね、あれは一體、誰なんだい」

「――西川さんて人よ、本所の方で鑄物工場をやつてるのよ、若いけれど中々やり手だつて話だわ」

「――ふうん。……いやに、君は好感を持つてるんだね」

と、山崎は少し寂しさうにした。

食事に誘はれたことは事實であつた。二三度そんなことがあるが彼女は應じなかつた。

「――で、その西川さんが、どうかしたんですか」

「――いや、相馬君があの男を好きなら、もうそれ以上云ふことはない」

ぶすつとして、彼は鍋をつついてゐる。

「――まア、お話云はないなんて氣持が惡いわ」

「かうなんだ、僕はあの氣障つぽい男が大嫌ひだと云ひたかつたんだよ、その奴といい氣になつてつきあつてる君までが莫迦に見えると云ひたかつたんだよ」

「ひどい、ことを、おつしやるのね」

と、しのぶはつい惡戯心を出して、

「――だつて、あの人、私のお婿さんになるかも知れないのよ」

「何だつて……、相馬君があいつと結婚する?」

「――ええ、さうなるかも知れないの」

「――さうかい、そんな君だつたのかい」

不愉快さうに、口を歪めて、山崎は吐き出した。

陸屋壚の戰鬪 (35)

濡鼠の夜も明け
山腹を縫ふ長蛇の軍列

山下芳重

おそろしく長い夜が漸く明けた。尤もこれは私だけの感懷かも知れないが、といふのは私は昨夜少しも眠れなかつたのである。それは昨夜飯盒炊爨の際水溜に落ち込みびしよ濡れになつたのであるが乾す方法がないので濡れ鼠になつた儘横になつたからである。さういふ始末で一睡も出來なかつた為におそろしく夜が長く思はれたのである。長いこと寒空で輝いてゐた星がいつか消えた。私は夜明を誰よりも待ちあぐんでゐたので誰よりも早く起き上つた。

七時行動開始、軈て今日も視界は恰もうねうねと續いてゐる大波のやうな山岳と青い空があるのみである。私達はその起伏重疊した山岳地帶を歩き出した私は歩きながらふとも伯父のことを思ひ出した。その伯父は私の思ふところでは日本一の登山狂である。も早相當の年配なのだがまだ暇さへあれば山に出かけて行く。そしてその年配で然も一度も疲勞した樣子を見せたり弱音を吐いたりしたことがない。私はその伯父をひとつ此處に連れて來てこの恐しくも續いてゐる山岳を歩かせて見たいと思つたのである。そして私は内心如何になんでもこれにはうんざりするであらう。その伯父のうんざりした顏がどんな風か見てみたいとたあいない惡戯心が湧いたのである。

待ち焦がれて[illegible]た陽光が照射し出した。明天である早くも友軍の飛行機が飛來し、この形容はまことに陳腐だが、しかしなんと言つても直ぐ荒鷲といふ言葉が思ひ浮ぶ。そのやうな形態で恰も羽をはばたかせながら飛んでゐるやうに朝空の空氣を震はし乍ら上空を旋回し出した。今朝まだ銃聲は一發もしない。日々薄氣味惡い銃聲にうちなれて來た私の鼓膜にうち響くものは颯々と流れる物悄びしい朝風のみである。私はそれが無性に物足りなく感じられて來た。なんと言つても私達兵隊の生命はその生命を彈道に曝し銃火の中に身を投じた時に最も躍動し最も燃燒としてゐるのではないだらうかと私はつくづくさう思ひさう感じ出したのである。

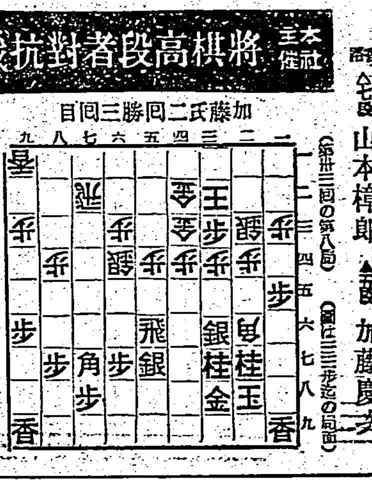
昨夜發熱してあんなにも苦しんでた鎌付上等兵も今日は快癒しけろりとしてゐる。不思議な生命の彌強ではある。私はさう思ひ鎌付上等兵の顏をちらつと盗み見た。彼の顏は汗と熱でのぼせたやうに赤らみ小さな目が眼鏡の下で輝いてゐた。私は彼の發熱した時の顏面をふとも思ひ出しその陽氣な顏が沖も藷燈なものに見えた。目を前進亦前進、山亦山である。目を樂しませる一片の花も愛らしい小鳥を顧はせる木もない滿目荒涼たる山ばかりである。私達はこの荒涼たる山脈を滔々と流れる大河のやうに長蛇の軍列を以て幾時もの間流れて行つた。

將棋高段者對抗戰

本社主催

加藤氏二回三勝目

香番　△七段 山本樟郎　▲五段 加藤慶文
(第卅三回の第八局)　(圖は三三歩迄の局面)



歩歩歩(山本持駒)　▲加藤(持駒) 桂歩歩

△三同金上(三分)　▲四五歩(二分)
△五五銀(卅分)　▲八六飛(一分)
△八五金(一)　▲四四歩(十分)
△同　角(一分)　▲八五飛(三分)
△同　歩(一)　▲四五桂打(一)

指手九十二手　持時間各九時間
消費時間　△五時間一二分　▲四時間一八分

遂に飛車の討死

觀戰記　八段　萩原淳

今日の局面は王手が掛つてゐるのだから、先づ上手がこれを如何に處理するかに始まる、山本氏も二三王と逃げて三三歩をそのままにて加藤氏は如何なる成算を得て遂に四四歩と攻め込んでゆくか

(下手懸命の攻擊)

禍根の種とするは堪へられないとみえ、早くも同金を拂ふ、斯くして上手の王頭には金銀三枚並べた堅陣が築かれたのである

加藤氏は既に豫定の行動だが、攻擊に出た、これが同歩、同銀、四四歩、一六飛、四五歩、同桂となれば全く下手の思ふ壺だが、相手もさる者、そんな甘手には乘らない、即ち五五銀と敵飛に向つて烈しい當りをかけた、下手はそれを横飛びに躱して八六飛と逃る、山本氏は早速八五金と抑へてその飛を討ち取る手段に出た、持駒の有力な金を手離すので、十分な取り方ではないが八四飛と活用される手があるので今は他の方法と云ふ譯にもゆかない、飛を生け捕られたとは云へ、未だ十分な戰鬪力を持つ加藤氏は少しも騷がず、右翼を睨んで手段を求めてゐる

山本氏は自陣の亂れるを慮つてこれを同角と切つて落した、この同角では同金直と指す手もあり、それなら下手には四五桂打、三三金寄、五六桂と攻める手もあるが、兎に角、非常な混戰で何れが優るとも容易に判定出來ない處である

加藤氏は、一旦、潔よく八五飛と切つて持駒に金を得た後、持駒の桂を使つて四五桂と打ち、飽く迄攻勢を續ける、渡した飛を自陣に打込まれて活動される際では、苦戰が明らかとなる頃、嚴しく攻擊に出るのは當然である、山本氏は「どうも弱つた」と呟き乍ら、適切な應手を見出さうと、ぢつと盤面を見廻してゐる

木村名人講評

上手五五銀は勝負手として已むを得ない、敵には四五桂打といふ逆襲の好手があるから、飛車を得ても活用の範圍は限られて居る、形勢は依然苦戰である

下手八六飛から四五桂迄は必然の推移、手駒の一枚桂にかく適切な攻擊路が開けては、益々有利である

臺北芳乃館は新興の直營に

新興キネマが臺灣へ本格的進出を試みる從來新興映畫の臺灣配給は代理店に委託されてゐたが今回之を一元化するため直營配給に乘出すことになり過般來同社大阪支店酒井映畫部長、同古澤第二映畫課長が來臺代理店たる臺北の東西キネマ社及び芳乃館と折衝を重ねた結果、夫々圓滿に解決成り改めて東西キネマ社の營業一切を新興が繼承新興キネマ臺灣出張所(事務所臺北市壽町)と改稱明年一月一日より全島への直營配給を開始することになつた

哀れ變り果てた サザンプトン市街

【マドリード特電】スペインのア・ベ[illegible]ロンドン特派員は獨機のサザンプトン猛爆直後、視察に赴き次の如き印象を發表した

約一ケ年振りにサザンプトンに行つてみたが在りし日の姿は全く見られなかつた、市内に入ると都心に通ずる道路上で大暴風雨の跡の樣に崩潰した家屋、荒れ果てた公園の姿等見るもいたましく市中に入るには乘物を棄てて歩かねばならなかつた、道路の破壞がひどくて車では行けないのだ、道を歩いてゐても誰も誰何する者もなかつた、警官も消防隊は今尚燃燒中の家屋の揚破に多忙を極めて見向きもせず救護團員は懸命に活動してゐるが、堆き破片と寄せ集められた殘片のため町の交通が杜絶してゐるので思ふやうに働けない、此處彼處で食料品商人が破壞された店舗の跡へ小さな露店をひろげてゐるのも憐れだ、一年前に見たサザンプトンは文字通り滿身創痍で昔の面影は何處にも見られない

時局經濟相談欄

構成員外の協定價格適用は可か

問　臺北市木材商組合ほか七組合に依り申請、認可された協定價格に基きそれ以外の組合員は販賣出來ませんか

答　構成員外には適用されませんからその協定價格で販賣するには認可された組合に合流するか或は貴下の組合より協定價格を別に申請し認可を受けねばなりません(經濟相談所扱)

中古印刷機の移入

問　內地から中古印刷機は移入出來ますか

答　內地からの移入は許可制になつて居りますから總督に移入許可申請書を提出し許可を受けねばなりません(經濟相談所扱)

臺日柳壇休載

本社柳壇は記事輻湊し紙面狹隘の爲め遺憾乍ら本夕刊から休載致します

情報局映畫關係の人事大體決る

官制機構改革の第一着手、大情報局が誕生した伊藤述史總裁の下に五部に分れ、映畫關係の主管は『第四部』(總部長熊本柳一)第一課(課長重成格)へ映畫檢閲は職入されるが事務は檢閲室設備の關係上內務省に於て現状のまま行ふ

『第五部』文化(部長代理川面隆三)第一課施設(課長不野稍一)第二課宣傳映畫(課長不破祐俊)第三課文藝(課長未定)第四課事業(課長小松東三郎)と人事決定、文化部では國策遂行上必要なる映畫、演劇、レコード等の指導取締を行ふことになり娛樂機關の全面的統制をなし、國策に沿ふ活潑な運動を促進せしめることとなつた川面文化部長代理は語る

『情報局は文化部門に對しては國策遂行上必要なる觀點から取締を行ふこととなる民間側でも今後は一段と強く國家奉仕が要請される譯だ』

スタンレー探檢記

近く大世界で公開

原名は『スタンレーとリヴィングストン博士』この實話は、我國で『スタンレー探檢記』『スタンレー冒險奇譚』『スタンレー探檢旅行記』等の翻譯によつて幾種類も出版されてゐるし、JOAKは今春のコドモの時間に放送した、娛樂と文化とが完全に融合された映畫の最もすぐれたものの一つ『リヴィングストン博士は一八一三年に生れて一八七三年に歿したスコットランドの旅學者で、傳道の目的から醫學を究め一七六五年にアフリカに赴いたまま杳として消息を絕ち英米人に非常な衝動を與へ、その行方を搜索する者は次々とアフリカに赴いたが、遂に發見出來ず最後にロンドン、グローヴ紙が社長の命令を送つた結果博士の死亡說が流布された、その眞僞を確めさせようと一流記者スタンレーをアフリカに立たせたのが、當時グローヴ紙と海を隔てて對峙してゐた米の大新聞ニューヨーク・ヘラルド紙の精悍なるゴードンベネット社長だつた、一八六九年アフリカに派遣されるや彼の不撓不屈の精神が、失踪の博士を發見し乍らその報告が容れられず博士の死後その眞相を認められて一躍新聞社界の寵兒となつたがその名譽を一擲して亡き博士の志を繼いでアフリカに入るや、困難な實地踏査の結果歐洲帝國主義のアフリカ分割の道を開いたのである、その踏破地帶であるタンガニイカ湖を回りコンゴー川に沿うてコンゴー自由領を英國東アフリカたらしめた功績によつてスタンレーはナイトの稱號を贈られ、英國民に歸化して後は下院に席を持ち英國切つてのアフリカ通と非常な尊敬をあつめ一九四〇年に病歿したのである、死後三十五年後にスタンレー協會が創設されてゐる

今夜の放送

▲六・〇〇子供の時間皆さんの科學週間お話「新らしい日本の建設は科學から」楢田邦彥▲六・二五講演「イタリアより歸へりて」五百旗頭眞治郎▲六・四五夕方の音樂獨唱歌劇「カルメン」へ、ベネラ他一曲コンチタスペルヴィア他▲七・〇〇子供の時間唱歌齊唱「紅葉影ぼうし」他五曲幸小學校職員兒童▲七・三〇戰況月報「海軍」小柴直員▲七・四〇連續講談「田宮坊太郎」神田伯龍▲八・一〇現地報告「栗熊村」安田利一他▲八・三〇時局談話「新世界情勢に處する日本經濟を語る」座談會」松井春生他▲九・三〇ラヂオ回覽板「歌謡郵便」市三他▲九・四〇ニュース解說

今晩の映畫

■新世界館　臺正午上映
1 パテー・ニュース　午後四時〇〇分
課は御法度
2 愛しき面影　六時三〇分
3 一太刀千兩　八時四〇分
4 評判浪花祭　九時三〇分

■國際館　臺正午上映
1 日本ニュース　午後四時〇〇分
2 東寶文化映畫　五時一〇分
3 海外ニュース　七時三〇分
4 燃ゆる大空　七時三六分

■臺劇　臺正午上映
1 日本ニュース・アサヒホームグラフ　午後四時〇〇分
2 兩國三人娘　五時四〇分
3 若草　八時四〇分

■芳乃館　臺一時上映
1 文化短篇映畫　午後四時〇〇分
2 牡丹ぐづるる時　一時三分
3 日本ニュース　八時〇七分
4 暫の山に入る退屈男　九時〇〇分

■第二世界館　臺正午上映
1 娘よなぜさからふか　午後四時〇〇分
2 家庭日記(前篇)　八時一〇分
3 家庭日記(後篇)　九時一〇分

■大世界館　臺正午上映
1 日本ニュース　午後四時〇〇分
2 スタンドイン　四時一〇分
3 スタンレー探檢記(豫告)　大平原(前篇)　六時四〇分
4 心の青春　八時三六分

特別廣告

商況(十六日)

東京銀行賣株

日銀	五〇八、五	同新	三五七、〇
正金	一七八、二	同新	七六、六
[illegible]銀	一〇三、一	同新	三一、五
[illegible]銀	一〇六、〇	同新	二七、四
[illegible]銀	八七、八		

東京國債前場

	寄	引
甲、五	一〇四、二五	—
一、四	一〇二、二五	—
特、四	一〇二、〇五	—
二十三年	九八、七〇	—

東京短期前場

	寄	引	高	安
東新	一〇二	二〇	二二	〇二
大新	五六六	七四	七五	六六
鐘紡	一四五〇	六八	六八	五〇
鐘新	七九八	八一三	一五	七九四
帝人新	八三二	四六	四七	三二
日曹	三九六	二三	九六	七〇
日鐵	六一七	二八	二八	一六

東京長期前場

	寄		中寄	引
滿業	六一四	一〇	一五	〇九
郵船	八三九	四四	五三	三五
同新	六七二	八四	八八	七二
ラサ	五〇七	四九六	五〇七	四八八
日石	七〇五	一四	一五	〇五
水產新	四六三	七九	七九	六三
塩糖	五九七	九九	六〇一	五九二
日立	六八二	九〇	九〇	八二
鋼管	六七〇	七八	七八	六九
滿鐵	六六二		六〇	六一
北炭	七六一		六〇	六二
五工	七五八		六二	六一
洋レ新	七〇三		〇三	一一
東電	五二六		三五	三二
小倉鋼	五六〇		六五	六五
麥酒新	三一九		二〇	二三
日魯	六〇六		〇七	〇三
日糖新	六六三		七二	六六

	寄		寄
鐘紡	一四一、〇	新鐘	七八、八
日清新	七六、二	片倉	二六、五
帝人	一〇〇、五	同新	八四、八
倉絹	六四、一	新洋レ	七〇、九
洋紡工	五〇、九		
大東紡	四四、六	同新	二二、九

大阪短期前場

	寄		寄
帝麻	七二、六	東電	五四、二
塩糖	七〇、六	同新	一九、〇
大日糖新	五一、七	塩業	八〇、四
電化	五六、九	同新	一八、六
日鐵	六二、七	同新	六〇、四
東株一	一二、三	新東一	一一、七
郵船	八四、〇	同新	六七、九
商船	七七、九	石川島	六九、二
日立	六九、五	昭電工	五四、四
北炭	七四、九	磐城	三〇、九
東邦炭	三二、三	菱鑛	九一、三
鋼管	六八、二		
小倉鋼	五六、七	同新	三九、一
神戸鋼	七一、五	淺野	五四、二
滿鐵	六六、九	東拓	五四、五
日電	四六、一	王子新	六八、四
ラサ	四九、六	火藥一	一三、四
油脂	五七、〇	同新	一八、一
日塑	三六、七	日石	七一、二
北海油	三八、五	麥酒新	三二、一
日魯	六〇、四	同新	三一、一
水產新	四八、〇	東亞	七五、一

	寄	高	引	安
大新	五七二	七二	七八	六四
鐘新	七九七		八〇八	七九五

大阪長期前場

	寄	引
大新	五七、六	七、六
東新	二一、五	二、三
鐘紡	—	一四一、五
鐘新	七九、六	〇、五
帝人新	八四、〇	四〇、二
滿業	六一、一	—
塩糖新	—	一八、九
臺糖新	—	五二、〇
商船	—	七九、五
同新	六〇、九	一一、五
郵船新	六八、〇	八、九
日鐵新	六〇、九	〇、九
北炭新	—	二四、八

大阪棉花前場

	寄	引
十二月限	七四、五〇	—
一月限	七四、五〇	—

橫濱生絲前場

	寄	引
十二月限	—	一三、五五
一月限	一三、七七	一三、七八
三月限	一三、七五	一三、七八
四月限	一三、七五	一三、七六
五月限	一三、七七	一三、七九

淺田飴

感冒とせきの御用心

主効　たんせき一切
感冒　喘息　百日咳　氣管支炎　肋膜炎　病中病後　産前産後　虛弱者の補強劑

定價　三〇　五〇　一、二〇

本舗　東京　堀内伊太郎

(全國各藥店にあり)

特許　意匠・商標・懇切取扱
辨理士　井上清子特許事務所
東京市京橋區築地二ノ四・電話築地二、〇三二一・振替東京七〇九九六

最良の品質　最低の値段

2オンス入　¥.20

パイロットインキ

吹雪の進軍歌

實戰歌手　小野巡　歸還第一聲

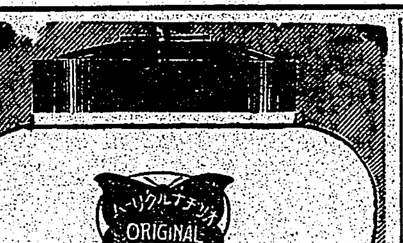
日本人の血で唄つた火を吐く熱唱!

片面　對峙の夜　小野巡

同時發賣傑作流行歌
義勇傳小唄　美ち奴・鶴田六郎
吹雪の旗　菅原都々子
ジプシーの月　三根耕一

テイチクレコード

オリヂナルクリーム



本品御愛用の皆樣へ
外函廢止に付お知らせ!

弊舖は物資節約の國策に即應し外函を廢止しむだの排除と品質の優良に全能力を傾注し、良品報國に邁進致します何卒事情お察し下され切に御愛用をお願ひ申上げます

本品の特徴は
醫學、藥學、化學、の粹を集めて
皮膚に榮養を與へお肌の
自然美、健康美
を發揮する點にあります

オリヂナル香水本舗
東京市日本橋區水天宮前
株式會社　安藤井筒堂

結核

病竈に直達作用する!
ダイレクト

直達療法　藥局ニ有リ

肺結核　肋膜炎　肺門淋巴腺炎　肺尖カタル　氣管支炎　腸結核　腹膜炎　腎臓結核　喉頭結核　カリエス・痔瘻　小兒結核　結核性疾患に

結核治療に大革新を來せる、燐脂體、特異チルペン系合成劑の化學的相乘作用による、直達療法效果は、從來不可能視された……身體組織内深き病竈と云へども直接に深達して、先づ結核菌の活動を抑止し、纖維皮膜を滲透して菌體の殺滅を計り、菌毒の排除中和及病細胞と神經系の賦活作用とを發揮し、……原因的に其の慘害を撲滅するを以て喀血、咳嗽、發熱、盗汗其他の自覺症狀を短期日に消退好轉せしむるは勿論……菌の衰滅による安定せる治癒圈に入らしむ

從つて、レントゲン及び赤沈檢査は明確なる治癒成績とその眞價を證明しつゝあり。同、看護人及家族の豫防にも、效果强力なり。

贈呈　新聞名記入して申込次第・文献・説明送る

二〇〇錠入…十二円・七〇錠入…五円・病院用…五十円

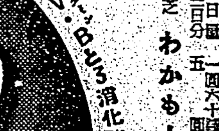
發賣元　明隣商會研究部
東京・京橋・木挽町七

東洋一の若素用酵母培養工場完成!

錠劑わかもとの主成分たる藥用酵母を純粹に培養する東洋一の大工場が最新最大の設備を備へて此の程完成しました

錠劑　わかもと

V・Bと三消化酵素の複合效果



輕視出來ぬ　事務能率が減退する　頭が重い……此等は大抵便秘から腸自家中毒によつて起ります。此れを放置して置くと、不眠症や盲腸炎の誘因を作る事になるから、早急に錠劑わかもとで便秘癖を癒して置く事が肝要です。

● 弱腸を自力蘇活する　錠劑わかもと

錠劑わかもとは多種類の活性酵素と強力な同化性V・Bを豐富に含有してゐて、それ等が綜合效果を擧げて衰弱胃腸の組織を蘇活させるから胃腸膜は實質から強化されて食物の消化 吸收と排泄が順調に行はれ、重い氣分も一掃されます

● 同化率の高いV・Bと三酵素

錠劑わかもとは優秀な醫藥用酵母と、新發見のアスペルギルスNK菌とを配合した複合ヘーフエ菌劑で、グルタチオン、アミノ酸、グリコーゲン等の人體必須の榮養素を含む外、單一な酵母劑には皆無に近い三消化酵素(蛋白消化、澱粉消化、脂肪消化)を濃厚に含有し、主成分たる極めて人體に同化率の高いV・B(チアミンピロ燐酸鹽)と協力して、胃腸強化、榮養充實の完全な效果を見る事が出來ます。

藥價低廉　廿五日分 一圓六十錢　八十三日分 五圓

東京芝　わかもと本舗

臺灣日日新報

本日夕刊共八頁

編輯兼發行人 江口渚

臺北市榮町四丁目卅番地

發行所 臺灣日日新報社

海鷲・衡陽を連續爆撃

【〇〇基地十六日發同盟】中支派遣海軍航空部隊發表——我が海軍航空部隊〇〇機は十五日夜間連續三日目の衡陽爆撃を敢行、敵兵舎倉庫群に命中せしめ大なる効果を擧げ、更に傳單四萬枚を撒布の上全機悠々歸還せり

憲法問題に火蓋切る

中央協力會議第一日

【東京十六日發同盟】大政翼贊會臨時中央協力會議第一日は十六日午前開院なる開會式後早くも末次議長の統裁下に總會が開會された午前十一時末次議長は總會に入る旨を宣し直ちに日程に入り劈頭松前總務部長は實踐要綱を朗讀しこれに對し有馬總長は別項の如き詳細なる説明を加へ次いで各局所管事項の説明に入り先づ後藤組織局長より組織、訓練、青年、連絡各部の任務並に事業計畫を説明、松前總務部長（有馬總務局長代理）より總務局關係の任務を述べ終つて正午一旦休憩、午後一時十分再開、午前に引續き太田政策局長より各部の政策研究方針を逐一説明次いで小畑企畫局長よりも別項の如き説明あり前田議會局長から別項の如き説明ありこれを以て各局所管事務説明を終了、次いで小泉協力會議部長より中央協力會議の運營要綱を説明、次いで末次議長の指名に依り岡部長景子を議長代理として副議長の職を行はしめる事に決定

[illegible]

法的疑義を解明

船田內政部長の答辯要旨

【東京十六日發同盟】大政翼贊會臨時中央協力會議に於て船田內政部長は十六日の臨時中央協力會議に於て翼贊會と憲法問題、翼贊會の法的根據及び總裁問題等に關する議員側の質問に對し大要左の如き答辯をなし各方面の疑義を解明した

第一、大政翼贊會と憲法との關係

[illegible]

上海租界 新聞檢閲權返還

現地軍國府行政權を支援

【上海十六日發同盟】わが現地當局はその管理下にあつた上海租界內新聞檢查所及び新聞檢閲權を國府に返還することに決定、十六日これを發表すると同時にこの旨を支那派遣軍今井報道部長及び陳公博上海特別市長より夫々同租界工部局に對し通告を行つた

[illegible]

協力會議運營要綱

小泉協力會議部長說明

【東京十六日發同盟】十六日午後の協力會議において小泉協力會議部長の說明した臨時中央協力會議運營要綱は左の如くである

[illegible]

けふ四委員會開く

關係閣僚も特に出席答辯

[illegible]

日華協力は未だ第一歩

大任果し阿部大使歸京

[illegible]

政策局の方針

[illegible]

組織局の業務

[illegible]

企畫局の說明

[illegible]

議會局の說明

[illegible]

總務局の說明

[illegible]

海軍省異動發令

上海在勤武官更迭

[illegible]

蠶絲の內需對策の方針決定

[illegible]

主任委員任命

國民黨三中全會

[illegible]

東京市陳情か

東京開港問題

[illegible]

米軍用機生產能率の低調を指摘

【ニユーヨーク十四日發特電】

[illegible]

社告

用紙不足のため當分隨時減頁致します、讀者各位の御諒承を願ひます

臺灣日日新報社

人事

[illegible]

今日の府報

[illegible]

ビタミン ドーコレば

用心づくし

トンカラリの第一彈！

德山 璉

トントン トンカラリの 隣組

興亞の貯蓄は保險から

・百廿億貯蓄達成運動——五日より

◇本年度百二十億の國民貯蓄達成への最も意義ある協力方法として生命保險の御利用は益々增加致して居ります

◇帝國生命の新種保險は夙に貯蓄的生命保險として定評あり、時局下愈々その眞價を發揮して大方の御賞讚を博して居ります

契約高 二十六億餘萬圓（十五年十一月）

契約件數 百六十餘萬件（十五年十一月）

支店 東京・大阪・名古屋・京都・福岡・札幌・廣島・仙台・金澤・靜岡・臺北・京城・神戶・橫濱・大連・高松・秋田・熊本・函館・新京

帝國生命

本社 東京・丸ノ內

▽營業案內贈呈

15—12 （商工省屆濟）

社説

中央協力會議への期待

外地も翼賛意欲は伸したい

一

大政翼賛の國民運動が、拙速に過ぐるとの批評はあるとしても日に日に其の陣容を整へ、先に角昨十六日より三日間東京に於て臨時中央協力會議を開く迄に立ち至つたことは、その推進力の非凡なるを物語ると同時に、國民の共感と熱心なる協力とを獲得しつつある事を如實に確認し得る。近衛内閣が成立したのは本年七月下旬であり、内閣の基本國策要綱を發表したのが八月一日であつた。本要綱の根本は"政戰兩略の一致遂成"であり、この目的を達する爲めには一億一心の渾然たる結束が絶對に必要であるといふところから、新體制理念の確立となり以て今日の程度にまで國民運動に點火し之を指導し來たものであつて、その間僅々四ケ月半に過ぎない。拙速による多少の不備や缺陥は之を宥恕して同翼賛當路者の苦闘と努力とに對し、國民として多分に感謝を表さねばならぬことを痛感する

二

今回の中央協力會議は、地方支部の確立を見たのを機とし先づ地方の聲を聽き、相携へて翼賛運動を推進してゆく上に參考になる諸資料の蒐集と、中央の方針を地方支部へ十分に吹き込まんとする二段構へに於て臨時に開くものであり、正式のものは恐らく毎年帝國議會の終つた四月頃を以て東京に招集されるであらう。夫迄に地方における町村協力會議、郡市協力會議及び道府縣協力會議の各々が、下部より先に順次其の意向を上達するやうに開催されることは勿論である。中央協力會議の構成は、その成員として一道三府四十三縣より各地方支部代表二名宛を選び、之に六大都市より各一名づつ、合計百〇六名を出し、更に別に職能代表として五十名までを總裁指名にて選定し、之に翼賛會中央本部より議長以下の役員を加へ出來上つてゐる。今次の臨時會議は第一日の十六日は近衛總裁の訓示及び地方民意の上達あり、第二日は地方の實情を各提出議案に依つて檢討、小委員會を設けて十分に審議し、第三日は總會を開いて是等小委員會の報告をなし、更に懇談を重ね以て下意の上達について明快なる近衛總裁の裁斷を請はんとするもので、臨時とは云へ第一回中央協力會議であり、會議の方式、議案の取扱ひ乃至は論議の態様、衆議の統裁等凡て新體制的理念の下に行はれるだけに、國民大衆の關心を持つ部面の頗る廣いことを識るのである。

三

この會議の成果は、直に地方の翼賛運動實施の上に大なる影響をもつものであり、町村協力會議を初め其他の地方協力會議は差當つて今回の臨時中央協力會議が手本となり、その形式方法が採用されるであらうから、實質的に地方翼賛運動に及ぼす力の大なることに留意しなくてはならぬだらう。臺灣の如き外地に於ては此種協力會議は原則として開かない建前であるかの如くに傳聞するが、翼賛運動は俗に謂ふ政治運動で無いといふ見解からすれば、所謂政治運動を拒否して來た統治史上の基準には當てはまらない點に現はれる。在來の政治運動は、一黨一派に偏倚する目的又は意欲の達成を主眼としてゐたが故に、往々にして他を排撃して自己を推進せしめんとする對立力の發揮が特色になつてゐたが翼賛運動に至つては、めいめいが心の姿、形ちを整へ國民互に相扶け相輔けして所謂臣道を實踐することに依て大政を翼賛し奉らんとするものであつて、それが本然の翼賛運動である限り國民の協力はあらゆる形に於て活潑に展開されることを寧ろ進んで希望しなくてはならぬ筈と考へる。吾等は中央協力會議の開催に際し其の使命の頗る重大なるを指摘すると共に、外地等に於ても出來得る限り、島民意議の暢達場に稍かなる途の開かれんことを望んで止まない。

臨時農地等管理令（案）

（上）

總動員審議會にて可決

【東京發數空便同盟】十四日の總動員審議會に臨時可決された勅令案の内容

臨時農地等の管理に關する勅令要綱案

第一　本要綱に於て農地とは耕作の目的に供せらるる土地を謂ふこと

第二　農地の所有者其の所有する農地を耕作以外の目的に使用せんとするときは地方長官、農林大臣特に定めたるときは農林大臣の許可を受くべきこと農地の賃借人、永小作人其の他權限に基き農地を耕地する者（以下權利者と稱す）に付き亦同じき事

第三　第二は左の各號の一に該當する場合に於ては之を適用せざること

一、國又は道府縣が所有者又は權利者たる場合

二、主務大臣若は地方長官の命令若は決定に依り又は主務大臣若は地方長官の免許、許可若は認可を受けて爲す工事又は施設の爲に使用する場合

三、土地收用法其の他の法令に依り收用又は使用したる農地を其の目的に使用する場合

四、第四に依り許可を受けたる目的に使用する場合

五、其の他農林大臣の定むる場合

第四　耕作以外の目的に使用する爲農地を讓受け又は賃借權、地上權、其の他の權利を取得せんとする者は其の農地を耕作以外の目的に使用することに付地方長官（農林大臣特に定めたるときは農林大臣）の許可を受くべきこと

第五　第四は左の各號の一に該當する場合に於ては之を適用せざること

一、國又は道府縣が讓受け又は賃借權、地上權其の他の權利を取得せんとする場合

二、主務大臣若は地方長官の命令若は決定に依り又は主務大臣若は地方長官の免許、許可若は認可を受けて爲す工事又は施設の爲に使用する場合

三、其の他農林大臣の定むる場合

第六　左の各號の一に該當する場合に於て其の面積五千坪を超ゆるときは其の事項の主務大臣は農林大臣に協議すべきこと、但し軍機保護上支障ある場合は此の限に在らざること

一、第二號の場合を除くの外行政廳其の所管に屬する農地又は賃借權、地上權其の他の權利を有する農地を耕作以外の目的に使用せんとする場合

二、行政廳耕作以外の目的に使用する爲農地を讓受け又は賃借權地上權其の他の權利を取得せんとする場合

三、行政官廳土地收用法其の他の法令に依り農地若は之に關する賃借權、地上權其の他の權利の收用若は使用を許可し又は事業の認定を爲さんとする場合

四、前號に該當する場合を除くの外行政廳農地又は之に關する賃借權地上權其の他の權利を收用又は使用せんとする場合

五、主務大臣又は地方長官第三第二號又は第五第二號の命令、決定（内閣の認可を受けたる場合を除く）免許、許可又は認可を爲さんとする場合道府縣前項第一號又は第二號に該當する行爲を爲さんとするときは前項に準ずること

第七　地方長官は道府縣農地委員會又は市町村農地委員會をして農地の所有者又は權利者に對し其の農地を耕作せしめる協議又は斡旋せしめ得ること　地方長官は農地の所有者又は權利者に對し當該農地を第三者をして耕作せしむべき協議を命じ得ること　必要なる指導を命じ得ること　前項の命令ありたる場合に於て[illegible]賃借權其の他の事項に關し第三者と協議すべきことと協議調はず又は協議を爲すこと能はざるときは地方長官の設定する所に依るべきこと

第八　第七の規定は農地以外の土地にして耕作に利用し得るものに付之を準用すること

第九　農林大臣又は地方長官は農作物の種類を指定して作付を命じ又は一般的に制限若は禁止し得ること

第十　地方長官は第二若は第四に依る許可に關する處分又は第七第二項（第八に於て準用する場合を含む）に依る命令にして重要なるものに付ては道府縣農地委員會の意見を聽くことを要すること

第九に依る命令にして重要なる事項に付ては農林大臣に在りては農林計畫委員會の、地方長官にありては農林大臣の指定する機關の意見を聽くことを要すること

第十一　何等の名義を以てするを問はず第二又は第四の禁止を免るる行爲を爲し得ざること

第十二　補償すべき損失は第九に依る處分に依り通常生ずべき損失とすること

第十三　農林大臣又は地方長官は農地若は耕作を利用し得る土地其の他の權利に關し報告を徴し又は之に關する當該官吏をして農地若は耕作に利用し得る土地其の他必要なる場所に臨檢し農地若は耕作に利用し得る土地の決定又は帳簿書類其の他の物件を檢査せしめ得ること

第十四　第七乃至第九又は之に基きて發する命令に依り爲したる手續其の他の行爲は農地又は耕作に利用し得る土地の所有者又は權利者の承繼人に對しても其の效力を有すること

第十五　本制度は前各號に準じ外地にも之を實施すること（未完）

一期作用豆粕

年内先づ半分輸入を決定

中央に於ける昭和十六特産年度（本年十月より來年九月まで）の臺灣割當會議は未だ開かれてゐないが、暫定的割當として十二月分本島割當大豆粕が本月中に滿洲より輸入されることとなつた、その數量は詳かでないが第一期作用の約半分程度のものとみられてゐる、なほ之が斡旋交渉に就ては目下上京中の東海林府技師が當つてゐるので督府では殘り半分の輸入決定に至る迄同技師を在京せしむべく手配した

經理統制令で

臺灣纖維一分減配

十六日の總會で九分配當可決

臺灣纖維工業株式會社は十六日午前十時半臺北鐵道ホテルで第十回定時總會を開催、取締役中辻、高橋、藤江、重田、監査役池田、株主松本諸氏其他出席株主委任状共五十九名、此の株數三七、一六〇株（株主總數七十七名四萬株の内）に達し中島取締役社長席に着き五月より十月に至る半期の營業報告に次で池田監査役より監査報告をなし別に質問もなく滿場一致次の利益金處分案（一分減の年九分配當）を可決した、右は會社經理統制令に依り自己資本に對する年八分以上の配當が出來ないことになり同社は昭和十年十月の創立に係り本年四月末現在自己資本は拂込資本金百二十萬圓に法定積立、別途積立、從業員給與引當金と前期繰越金を加へて百三十九萬一千六百七十一圓となりその年八分は十一萬一千二百餘圓で從來の一割配當（年十二萬圓）は出來ないわけであり、即ち一分減配となつたもので、業績そのものは頗る順調であること、銷却に三萬六千圓を充てたこと等が説明された（單位圓）

當期利益金	一四〇、六四[illegible]
稅金引當金	[illegible]
差引純益金	一〇一、[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]

此の處分

法定積立金	一〇、〇〇〇
別途積立金	一〇、〇〇〇
從業員福利資金	一〇、〇〇〇
株主配當金（年九分）	五四、〇〇〇
役員賞與金	八、〇〇〇
後期繰越金	[illegible]

此の總會終了後、中島社長より内地に於ける紡織大合同を主とする纖維新體制の土產話があり出席役員株主等の興味を唆り十一時十分散會した

食料品物價專門委員會

十六日開催

第十二回食料品物價專門委員會は十九日午前十時より臺北市公會堂に於て商品肉類雜穀、豚油、鹽乾魚介類等に就き公定價格審查案の審議をなすが當日はなほ大豆、白絞油、調味料等の現行公價の改正をも行ふ

海南島資源開發は

"畜產業が第一"

[illegible]府農業試驗所長は今夏約一ケ月に亙り海南島の資源調査に赴いたが此の程之が調査報告を關係方面へ頒布する處あつた、同氏の談によれば

海南島の氣候は一般に雨量少く未だ正確な統計はないが先づ千ミリ乃至二千ミリと云はれ大陸に近接してゐるため雨の分布が非常に不規則で土壤も強ち農業に絶好の適地とは云へない、地形は山は最高八千尺程度で一寸臺灣笠の樣な形をして居り丘陵多く周圍に波狀形の一環を呈してゐる川は臺灣の樣に急流ではないが農業適地は山合ひの盆地に諸所散在してゐる、地味も餘り肥沃ではない、如何しても同島は先づ畜產業に着手さるべきである、豚は臺灣の約半分位しかないが黄牛は臺灣より多い、右の樣な地形から見て牧地は豐富であるから牧畜業は最も安易で發展性がある、牛肉は罐詰として食用に供し得るし皮革資源も獲得しうるし米や麥などを栽培するよりは先づ畜產である、此の地の特產として落花生、胡麻を擧げ得る勿論肥料を十分施用出來れば米作、甘蔗栽培も可能である甘藷もよい然し棉や麻は永年作物だし今直ちに期待は出來まい、專門外だが林業資源としてタンニン原料たるナタルパ、1クヤゴムの栽培もよいだらうと海南島の產業資源として畜產を第一に推してゐる

東京シトロネラ油商業組合創立

瓜哇產の輸入杜絶以來、本島產シトロネラは俄にその重要性を認められ、さきに臺灣シトロネラ油輸移出組合が結成されたが、今般内地に於ける之が移入部により先づ東京シトロネラ油商業組合が創立され内容を結ぶ一元的配給機構が完整した、シトロネラの主產地は新竹州下であるが、從來は内地の移入商が各自產地の仲買人又は製造業者と直接自由取引を行つてきたものを今後は右商組合の緊密なる連絡下に統制ある取引を實行し以て之が增產助長に努力することとなつたのである、防臭、殺蟲用賦香料としての本島シトロネラは年間四百噸にも達せんとして前途有望な化學藥品である

茶商公會總會

役員は後日州知事より指名

第四十三回臺灣茶商公會定時總會は十六日午後二時より同會議室に於て開催された、臺北州よりは矢野商業部長、酒井商業主事、督府よりは山本特產課技師、代議員は四十名中二十七名出席した、議事に入るに先立ち陳同公會組長起つて臺灣茶業上の件に關し詳細報告をなし、岩田理事より本年度事業狀況の報告あり、終つて左記の各議案の審議に入つた

一、昭和十六年度收支豫算の件（總額三万八千一百二十圓前年度比一千五百圓增）

一、昭和十六年度組合費賦課徴收の件

一、役員選擧の件

前二項は原案通り可決、最後の役員選擧の件は組長一名、副組長二名、評議員十四名、委員十五名の任期滿了による改選であるが、定款により臺北州知事の指名となつてゐるので臨席の矢野商業部長は後日文書を以て知事指名ある旨述べ、議事を了し同部長の訓示あつて午後三時散會した

金屬品物價專門委員會

十九日午後二時から臺北市協和會館で第九回金屬品物價專門委員會が開かれ銅ペン先、腕時計、懷中時計、針、小刀類の公定價格審議をなす

臺銀小異動

臺灣銀行では十六日附次の如き課部行員の異動を發令した

命臺北頭取席　桃園支店支配人　門田　[illegible]

命桃園支店支配人　臺北頭取席　楠永　一郎

命臺北頭取席檢査課調査役　本店支配人代理　鈴木　[illegible]

命臺南支店副支配人　臺北頭取席調査役　加藤　正午

命基隆支店支配人代理　南投支店支配人代理　高野　致江

命汕頭支店支配人代理（廣州派遣）　彰化支店調査役　岸川　[illegible]

命南投支店支配人代理　[illegible]

製糖開始

東港（[illegible]）は十四日午後六時、三崁店（臺灣）は十五日午後六時、虎尾第二工場（大日本）は十五日午前十時龍巖（大日本）も十五日午前九時、帝國の臺中第一工場は十六日午前七時

山畑の甘藷作旺盛

苗栗の山畑蔗作は不安定

糖界の諸問題（二十）

筆者は日糖苗栗製糖所の採取區域、特に山畑蔗作と隣接畑造成の實況を視察した序に前回に紹介した香水茅の栽培地を視察したが、それは山道の両下に階段式に栽培されて然も青々としてよく繁茂してゐる試みにその葉を採つて嗅げば強い芳香が鼻をつく、成程これなら石鹸の香料ともなり又防蟲劑にもなるナア、と直感した次第である。

苗栗製糖所の採取區域内には公館庄を中心とする水田地帶もあるが特に山畑が頗る多い、地勢を山の一角から展望しても判るが、山線の苗栗、南勢、銅鑼、三叉をつなぐ本線鐵道は山と山との間を走り然もその間に幾つものトンネルがあるのである、而して苗栗には能力一千噸の**新式電化**工場があり又それより奧の大湖には昭和製糖以來大正九年に創立された鈴木系の朝日製糖以來の赤糖工場があり、それらで採取處理する原料甘蔗は主として水田地帶と山畑で作らなければならない、苗栗製糖所は元來松岡拓殖の經營に係る二つの赤糖工場が基礎となつて大正八年末創立された新竹製糖株式會社の後身である、朝日製糖は大正十五年末新竹製糖に買收され昭和八年には苗栗工場と大湖工場（元朝日）とが昭和製糖の新竹、沙鹿兩社合併と共に昭和の手に歸し昨年十二月その昭和が日糖に合併されて今日に至つたわけである、世は新體制時代に入り我が糖業界も合同が促進され合同によつて經營の合理化が斷行されるものとせば苗栗製糖所の如きは工場以外の各般に亙つて改善合理化の餘地多きものと見なければならぬ、同所には南中部の製糖工場のやうな專用鐵道がなく、鐵道本線に近いところは本線により、他は輕鐵、トラック、リヤカー、牛車或は擔送により**原料甘蔗**が運ばれてゐる、新竹製糖時代及昭和製糖時代にナゼ鐵道を敷設しなかつたかといふに、それは山が連互してゐるからでもあらうが、一つは土地買收及び鐵道敷設に資金固定を避けたのではないかと思はれる、日糖の月眉製糖所には延長九十キロ、烏日には延長六十キロの鐵道が敷かれてあるが、苗栗は鐵道の延長僅に百六十二キロに及んでゐる、比較的運搬費を多く要するのは地勢關係と運搬機關が區々であるからであらう、同所の區域では香水茅が甘蔗の一大強敵となつてはゐるが―とれは交通不便な山間こそ引續き山に作られやうが、若しも自動車交通即ちトラックによる運搬が發達するか、或は會社が專用鐵道を敷設し甘蔗其他の作物栽培が有利となれば香水茅の如きはヨシ生產過剩にならずとも自然に淘汰され他に乘替へらるべき運命にあるのだ、それよりも將來他に需むものは甘藷であり、中にも甘藷は苗栗の區域に約二千甲作られて居りキヤツサバが六百四十甲程ある、今年四、五月頃米を主とする食糧確保が真劍に叫ばれて以來苗栗の山手方面では甘藷の栽培熱が盛んになつて來た、食糧に對する住民の關心が加はつて來た證左である

斯る情勢からすると山畑に向つて會社が蔗作を獎勵することは甚だ難事であり即ち山畑は製糖業者から見る限り頗る不安定であると云へる、苗栗製糖所としてはそこに所要原料確保の爲めに自ら執らるべき打開策がなければならぬ（つゞく）（杉野生）

株式

整理一巡し見直す

兜町前場況

【東京十六日發同盟】年末關係の手詰めと共に連日チリ安歩調を辿つた氣先ながら朝は漸く整理一巡の風情となり又安値は生保筋の買物もあつて總じて見直し模樣となつた、短期新東は百十圓二十錢と六十錢方下押して寄付、アト戻り足に轉じ一圓二十錢までであつて二圓丁度と引けた、長期東株も新日同事新三十錢高と手堅く引けた、國策纖維工業株は帝人二圓高、倉紡、洋レ新、大東紡、亞麻紡一圓前後高と引返しその他も日本油脂新、大阪商船一圓六、七十錢高、東電、日本カーボン、北炭、日鐵、滿洲煙草一圓前後高等を中心に總じて三、七十錢方小戻したが部分的には手詰賣物が注がれて居り[illegible]川の如きは無配決定の失望的投物に六圓四十錢安と暴落しラサ工一圓九十錢安、日曹、大山炭一圓三十錢安、磐城一圓安等が稍々目立つた

内外商況（十六日）

兜町後場況

【東京十六日發同盟】前場の弱調を受けて部分的に買氣動き生保筋の出動も對照的になつてゐるものを中心に引締つた、然し一部には商品遡れ懸念の手詰め賣物絶えず短期諸株の伸悩みと共に完全なる轉換氣味となつて十一圓二十錢と安値に引けた、長期纖維株は新鐘、洋紡工一圓三、四十錢高以下概ね六十錢から一圓方引締り、郵船、商船八十錢乃至一圓一、二十錢方買はれた、造船株は石川島、浦賀七八十錢高となつたが炭礦株は北炭、磐城、入山一圓一、四十錢安、鐵鋼株も鐵興社が二圓安と崩れた、その他昭電工新鐵、日本精錬新、日曹、日滿鑛業等一圓三十錢安、電氣冶金一圓安、火藥一圓四十錢高、旭硝子一圓二十錢高等が目立ち、東株は新舊三十錢安とボンヤリ商狀である

《北濱展望》

【大阪十六日發同盟】新規手掛りなくボンヤリに寄付、賣建は減配と改善事態念に嫌氣されて三十九圓丁度と寄付、六圓九十錢の新安値に下げた、ラサ工も五十圓四十錢の安値引し現物の拒絕川十圓方落した、他も鬪合みながら洋レ新は七十圓臺に回復し採算株は電物薄に戻り歩調、東新もボンヤリに寄付十圓四十錢と下げた後二圓二十錢に跳ね一圓六十錢引した、鼓許下げ止りと見られる

東京短期後場

	寄	引	高	安
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新帝人	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日曹	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京長期後場

	寄	引	高	安
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪短期後場

	寄	引	高	安
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪長期後場

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

絲況

大阪棉花後場

	寄	引
十二月限	七四、五〇	[illegible]
一月限	七四、五〇	[illegible]

横濱生絲後場

	寄	引
十二月限	一三、五五	一三、五五
四月限	一三、七六	一三、七九

東京株式取引所
株式　公債
長尾秀一商店
東京日本橋小網町

債券賣買値段表
第五回報國債券
◇大福選見は誰？お早くお求め下さい!!
◇御需知の場合は御回答致します。御註文の場合は御利用の上御送金下さい
台北市京町一丁目（川忠通）
富榮證券株式會社
債券擔保 低利簡便金融
◎時價の八掛迄、一通より何通でも即時金融致します
債券 株式
富榮證券時報（無代贈呈）
富榮證券株式會社
台北市京町（川忠通）

家用常備良藥
人人之補 萬人油

臺灣各位に對し懇切取扱
發明の特許出願（及び鑑定）
商標の登錄出願（審判質疑）
凡ての御問合には一日以内に回答します
東京小石川江戸川町
鈴江特許事務所
所長 鈴江近太郎

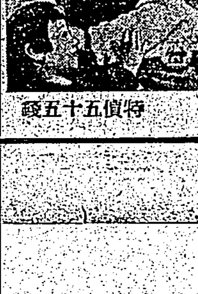
新治淋藥
ヂーユーサイド
G-U-CIDE

毛髮の榮養素
日本香油
大阪石原號

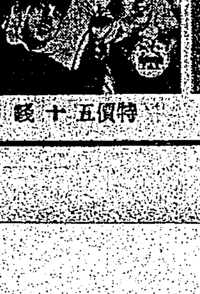
博士創製の毛生え藥
毛は榮える藥
フミナイ
發賣元 東京藥院

アサヒカメラ
本年掉尾の完璧編輯
十二月號
定價八十錢（送料六錢）
豫約販賣制を實施致して居りますから最寄の朝日新聞販賣店又は書店へお申込願ひます
國際寫眞サロン傑作集
世界騷亂のさなかに二十二ケ國から參加應募された第十回國際寫眞サロン出品海外傑作集
千年後に傳へる寫眞入選作品集
■主要記事■
時の人　寫眞と訪問記
岸田國士氏　大庭鐵太郎
喜多壯一郎氏　菊池雙三郎　今井達夫
皇紀二千六百年記念祝典の横顔
時局アマチュア讀本
重點主義で行く…乾信一郎
先づ防諜を心せよ…北林透馬
隣り組カメラ報國…小野佐世男
啄木と寫眞…玉川一郎
寫眞村・隣組常會
出席者　大島十九郎・塚本閤治　安河内治一郎・藤澤信　五所平之助・菅保男
特輯・國民寫眞讀本
對外文化事業と寫眞…長島喜三
醫學に於ける寫眞…松田勝一
特輯・季節の寫眞術
冬の斜陽を生かす…岡田紅陽
軟調原板の意義…木村伊兵衛
道樂から實用へ…渡邊義雄
完全な定着法…南實
戰地の正月に贈る…秋山青磁
戰線將士寫眞慰問
寫眞界トピック
寫眞材料・厚生旅行
寫眞印刷・國產材料
營業寫眞・映書
寫眞と防諜の標語入選發表！
朝日新聞社發行

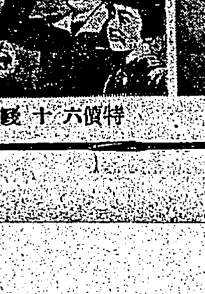
小學館の系統的
學年別兒童雜誌
お子様方へ心をこめた贈物！
附錄つき新年號發賣
小學校は來年度から國民學校と改稱され時代に即した新教育が實施されることとなりました。
本誌は
この教育新體制に即應して、内容に一段の大革新を加へ、以て戰時下お子様の生活指導へ邁進してをります。
1、お子様の程度に合ふやう年齡學年別としてあります。
2、健全な國民的情操の涵養と、科學精神の培養を主眼とした記事
3、學校生活の補導向上を目ざした學科鍊成記事
4、特に本號は右方面より取材した双六・カルタの附錄を附しました。
附錄
幼稚園　ノリモノスゴロク　ドウブツカルタ
一年生　ヨイコグワンバレ双六　子供日本バンザイカルタ
二年生　へいたいさん双六　ものしりかるた
三年生　興亞行進双六　兵器かるた
四年生　空の若鷲双六　偉人かるた
五年生　日本人海外發展双六　防空かるた
六年生　大東亞建設双六　防諜かるた
全國書店にて發賣中
書店にて實物御檢討の上お子様へお與へ下さい
東京・神田・一ツ橋　小學館發行　振替東京四五一〇七番

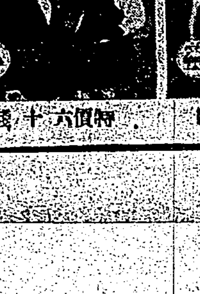

特價五十五錢

特價五十錢


特價五十錢

特價五十五錢


特價六十錢


特價六十錢

特價六十錢

時局下重任を擔ひ
長谷川總督着任
兩神社に正式參拜

長谷川新總督は安住秘書官、森本副官を隨へ基隆に出迎へた森岡總務長官、上村軍參謀長、酒井海軍武官その他と同道、臨時列車で午後四時二十分臺北驛に着いた、新總督はホームで出迎への在北各國領事と握手を交し居ならぶ軍官民、學校、國防婦人會等に會釋した後、驛長の先導でホームを出て、自動車に移り沿道に堵列する軍隊、學生、生徒、兒童、學校、國防その他各種團體の兩側に一々擧手の禮で答へながら臺灣神社に到り正式參拜をなし、續いて建功神社に參拜の上同五十分官邸に入つたが、官邸では軍司令官代理上村參謀長をはじめ主なる官民、各國領事の來訪をうけた

"臺灣に骨を埋める積りで上陸した"
着任の總督第一聲

長谷川新總督を乘せた郵船大和丸は十六日午後二時半日本晴の基隆に入港した、時局に一入重さを加へつつある、臺灣總督に任ぜられた長谷川總督は海軍大將の顫服の胸間に武勲を物語る旭日章を輝かせ艦長室サロンに現はれ、出迎への森岡總務長官、上村軍參謀長、酒井海軍武官、山縣基隆要塞司令官、府內各部局長、川村知事、木原市長、酒井憲兵隊長及び馬公から態々出向いた要港部司令官代理松崎大佐をはじめ官民有力者の挨拶を受けた後記者團を引見し軍人らしい歯切れのいい口調で大要左の如く着任第一聲を放つた

太陽の 熱と光に惠まれた全能力を發揮に努力するのが第一と考へる、換言すれば臺灣の本質は熱と光の豐富な南に位置してゐる事に在る、最初に云ふ事を忘れたが私は不言實行だ、掛け聲だけで實行せねば何にもならん、百の言よりも一の實行にしかず

默つて やるんだ、臺灣は歴代當局及官民一同の努力で文化的にも經濟的にも非常に發達してゐる、領臺四十餘年非常な進歩だ、然し未だ未だ開發の餘地はあり、新しい使命も加はつて來たから實現はこれから研究の上だ

[illegible]際では度々參りましたが本日はこの地に骨を埋める積りで上陸したのである、小林前總督の方針をうけ繼ぎ長官、局長の意見をも聽いて

臺灣の 使命達成に邁進し度いと思つてゐる、具體的な事は云ふ時期に達してゐないが一視同仁の大御心を體して內臺一體化產業の振興、文化の向上に努力し度い、殊に時局は非常時で一億一心この難局を乘りきらねばならぬ時だから軍官民一致して小異を棄て大同に即いて所謂臺灣に課せられた使命達成に邁進せねばならん これは當り前の事であるが、私は

上海で 死に損れた體だ 一介の武辨で政治の事は判らん、然も慾もない、これからは一心を投げうつて何か御國の爲に盡し得ればそれでよいと考へてゐる、臺灣は時局下國策上は元より軍事上にも重大意義を持つて來たから軍官民の一致が特に強く要求されてゐる、この點努力し度いと思ふ、今後の臺灣は南方に平和的、經濟的に發展せねばならんがそれには

主なる軍官民を
けふ官邸に招待
總督着任披露の晩餐會

十六日大和丸で着任した長谷川總督は十七日午後六時から[illegible]主なる人々約百四十名を總督官邸に招待し着任披露の晩餐會を催す

二重放送を控へて
けふ臺北演奏所地鎭祭

電波南進の準備すすむ

府遞信部のラヂオ演奏所は新たに臺北市大安に建築することとなり十七日午前十一時より大高遞信部工務課長以下關係者臨席の下に地鎭祭が行はれるが同演奏所は來る三月年度末迄には竣成せしむる豫定で將來は總工費[illegible]の百萬圓の建造費を以て建設される放送會館の一部を成し臺灣における放送事業の中樞部たるべきものである而して先般落成式を擧行した民雄局の放送は、目下臺南放送局プログラムの一部のみ[illegible]されてゐるが遞信部では昭和十六年度より臺北に更に今一つの放送局を設けて居り將來に依つては現在の臺中、臺南兩局は演奏所など[illegible]ところに移す必要を見るかも知れぬかくして臺北、臺中、嘉義、臺南を一聯としてAのプログラム、臺北のと民雄のを他の一聯としてBプログラムとすることとなれば茲に始めて臺灣の二重放送が實現するわけで、その中樞は臺北放送會館の演奏所が占むることになり、これがためには將來音樂堂並びに各種施設を設くる必要も出て來るかも知れず、かうして南は遠くマニラ、佛印方面から南京、南支は勿論、北は大連、天津、新京方面へも強力な放送を發し得る一方島內ではスヰッチの切り具合に依りAとBの放送プログラムの內自分の好むものを選んで聞く事ができるといふ便宜も出て來るわけである。卽ち大安に於ける演奏所の地鎭祭は言はば臺灣のラヂオ放送網完成の一先驅を成すものとも言へ得るわけである

着任の長谷川總督

（上）は臺灣神社に正式參拜（下）軍官民多數の出迎を受けて臺北驛に着いた長谷川總督

銃後人に多大の感銘
賑はつた文藝銃後運動講演の夕

細井英夫氏
久米正雄氏
中野實氏
吉川英治氏
火野葦平氏
菊池寛氏

日本文藝家協會主催、總督府後援の"文藝銃後運動講演會"は既報の如く十六日午後六時臺北市公會堂に於て開催、平素雜誌その他で御馴染の一流文士の聲に接せんものと早くも詰めかけた文藝ファンや市民は開場の五時既に公會堂玄關から榮町前迄長蛇の列をなし定刻前には入場券賣切れで止むなく入場出來ぬ聽衆は玄關前でラウドスピーカーを通じて聽くと云ふ盛況、近來にない盛況振り、定刻細井府情報部副部長の開會の辭に次いで直に講演に入りトップを切つて久米正雄氏が滿場の拍手に迎へられて登壇「文藝的事變處理」と題して本年三月頃のソビエトの一夕刊紙に掲載されたと云ふ一風刺小說を紹述し東亞共榮圏確立の今日若しも日支間に大きな思想的溝があるとすればこの溝は銃後が埋め盡さねばならぬ、卽ち銃後心は日支間の一つの架橋、一つの架橋となれと力說し前世界大戰史家は文藝的事變處理の巧拙如何で勝利は決せられたと論じてゐるが文藝的に事變を如何に處理するかと云へばこれは大衆インテリ全部の責任に於てなされねばならぬ大事業である と力說、最後に[illegible]に現はれたあらゆる艱苦を耐へ忍ぶ日本傳統の文藝精神を發揚し聖戰完遂に邁進すべきだと結び續いて今大戰に參加、去る二月本島經由歸國した、ユーモア作家中野實氏が「宣傳戰と銃後」と題し現在の宣傳戰は紙（新聞その他）フイルム（映畫）ラヂオの三によつてなされる と宣傳戰の內容を引例して說明し銃後心の覺悟について語り日本と云ふ大船が完全に航海する爲めには國民自體が羅針盤とならねばならぬと強調、次いで吉川英治氏が「臨時心構への話」を引さげて登壇 先づ領臺當初の先覺者の努力にお禮申上げると述べて 近來物資の缺乏から不圓滑を云ふ連中があるが父の代、祖父の代を考へる必要があらう、昔は砂糖も沢山なかつた と不平で過す銃後人に一矢をむくひコーヒー等を喫するとき角砂糖を二箇用ひるのは馬の眞似だ、と角砂糖が二つ使用せられる樣になつた歴史を述べて聽衆を笑はせ、母性愛は卽ち自由主義的愛をすて現在の新體制には先づ大愛卽ち國父性愛が必要だ、特に共榮圏確立の現下にあつては敵國卽ち支那を愛うつ以上に日本人自らが愛してられよと力を一段とこめて力說、終つて戰爭文學で一躍有名になつた火野葦平氏が「內地へ歸つて」と題し 戰地から歸つて感じた事、戰地にある時から皆さんにお話し度いと思つてゐた事を率直に申すと前置きして生々しい戰爭の體驗をさらけ出し 最近の出征兵士の姿には銃後人は些か熱意が缺けてゐるやうに見える、又戰地にある兵隊の苦勞に對しても認識を缺いて ゐる と僞りなき告白を時々聲まで語らせ戰地を偲んでゐるのが眼には淚さへ浮べて語り又聽衆も感激して限り立つ[illegible]へた、次いで銃後人が新聞では見過す樣な平凡な形容詞或は[illegible]の勞とか苦勞とかも戰地の兵隊には到底その主觀さ[illegible]ぬものがある 或時は[illegible]を思ひ出し或る眼り[illegible]の行軍を思ひ出す、銃後の人は戰爭の山は見えたやうに思ひ全く熱意の缺けてゐるものを見かけるがもつと眞劍であつてさへ汗して[illegible]貰ひ度い、同兵隊を減つたと聞くが兵隊の喜ぶのは平凡な事詰らぬ事だからどんどん送つて貰ひ度い と戰友の事を思ひ出しながら戰友の事を語りつつかつての兵隊さんとして銃後への注文を惜りなくさらけ出し滿場の聽衆を完全に感激させ次で最後に菊池寛氏立つて事變と武士道の題下に日本の歴史をひもときながら武士道精神の美談たる身代り、殉死、[illegible]等につき詳述し最後に 南方の據點たる臺灣島民の爲め 御健康をお祈りする と述べ同十時過ぎ三千萬市民待望の大講演會を終了した、尙當夜は市役所も聽衆の利便を圖り市バスを十五分繰延べた

【寫眞は講演會場の盛況と上段は講演者右から菊池、久米、吉川、火野、中野の五氏の面】

四時過ぎ臺北へ

日本文藝家協會主催の文藝銃後運動講師として十六日基隆入港の大和丸で來臺した文壇人久米正雄、吉川英治、火野葦平の三氏並に出版文化協會[illegible]岡崎清、吉川晋、[illegible]氏は午後四時二十分臺北驛着の列車で來北、驛頭に出迎への細井情報部副部長、日下府情報官その他情報部員と挨拶を交し直ちに宿舍北投ホテルに向ひ先着の菊池、中野兩氏と共に午後六時臺北市公會堂で開催の日本文藝家協會主催總督府後援の"文藝銃後運動講演會"會場に赴いた

臺大で歡迎座談會

臺北帝大文政學部では銃後文藝運動で來臺の菊池、久米、吉川、中野、火野の諸氏を招き十七日午後二時半より文政學部會議室で各教授、助教授等出席の下に歡迎座談會を開くこととなつた

臺大の佐伯助教授
農學博士となる

臺北帝大理農學部（土壤學研究室）助教授佐伯秀章氏は豫て農學博士學位論文を東北帝大に提出中の處昨年教授會を通過した旨十四日通知があつた、其の論文は「腐植粘土複合體の化學的研究」であるが要旨は 臺灣の樣な熱帶土壤には腐植が少い、だから農產增收上腐植の增加が必要である、處が土壤中の腐植は粘土分と混合して一種の化學的結合を起し「複合體」となり土壤の理化學的性質をよくする點に 着眼、之が 研究である 右の如く農產增收の緊要を叫ばされる際實用上その貢獻は蓋し大なるものがある

二教授來臺

來る二十二日基隆入港の高砂丸で京都帝大の片桐英郎教授、二十五日の香取丸で九州帝大の山崎何惠教授が夫々來臺、府工研の囑託として約一ヶ月間工業臺灣の現況を詳に視察することとなつた、尙臺北に於ては講演會も開催される筈

社會學會大會に
出席の一行來臺
けふ臺大で第一日を開く

南進日本の時代要求にふさはしく日本社會學會第十五回大會は南方臺北帝大に於て愈々十七、八兩日開催されることとなつたが同會出席の戶田東大教授を初め一行二十七名は十六日基隆入港の大和丸で來臺、戶田貞三、杉森孝次郎氏が一行を代表して臺灣神社に參拜、一行は宿舍臺銀、鐵道ホテル、日の丸館、臺北ホテル等に夫々旅裝を解いたが戶田教授は語る 物を教へようと云つた氣持で臺灣に來たのでなく先づ大きな大陸の問題を考へるのに、之に對して色々働きかけて行く方法があり大陸の人を知るのに直接出掛けて行くのも必要だが多少緣のあつた臺灣で先づ本島人を通して研究して行くことも必要だ、普及にしてもさうだが本島人の生活態度を知ることは例へば祭祀公業と云つた問題すらいきなりでは理解に極めて困難となる二度許り來たので臺灣の事情は幾分判つてはゐますが內臺融和となつた事も非常に青年層の間に強く感じられ本島人の生活にしても段々と清澄の度を增し、內地式に變つて行くのは便利なものに改められて行くのですから非常に結構な事だと思ひます

杉森孝次郎氏談 學會が海外でいや失禮—外地で開かれたのは今度が始めてで時節柄臺灣を早く知り之に親しまうと云つた氣持は皆さんも同じだと思ひます十日許りの短い期間ですが中南部もよく見て來る心算です

新明正道氏談 父が總督府の役人をしてゐたことがあり私は臺北に生れ三歲位までこちらでそだつてゐますので全然記憶には殘つてゐませんが臺灣は或る意味で故鄕と云へませう、上海、南京には文部省からやられて中國人を對象とした講演をして來ました南進策に則應して相當重要視されてゐる臺灣に當つて見たいと思ひ參りましたが臺灣については斷片的に知つてゐる程度で支那も昨年と今年行つて漸く分つて來たやうです、關口泰氏、杉山平助氏もさきに來たさうで杉山氏の支那の觀測は必ずしも當つてゐるとは思ひませんが臺灣に付いては當つてゐると思ひます東亞新秩序と云つた點から臺灣は相當重要視さるべきだが何れにしては有機的政策が必要で一元建であり過ぎず側面を考へる必要があると思ひます、臺灣に對しては一般的な抽象的な事しか知らず適切な事は云へません

學會の出席者

日本社會學會臺北大會內外出席者の顏觸れは次の如し

戶田貞三、牧野巽、尾高邦雄、三崎敦、松本潤一郞、肥後和男、杉森孝次郎、今田竹千代、久保田明光、山本登、增田福太郎、[illegible]、久保田正文、櫻井庄太郎、河村又市、岩崎卯一、中村良之助、住谷悅治、大間知篤三、大山彥一、新館正國、高谷道男、中鄕均、[illegible]一郎、[illegible]（順不同）

尙同大會の第一會場は臺北帝大文政學部の[illegible]第二會場は同土俗學教室で會員以外一般有志の來聽を歡迎すると

公開講演會
今夕公會堂で

日本社會學會臺北大會[illegible]の公開講演會は既報の如く十七日午後七時より市公會堂に於て開催されるが講師並に講演題は左の如く一部變更があつた

一、國史の發展と古代精神　東大文理大　肥後和男氏

二、社會組織の諸問題　東北帝大　新明正道氏

三、新東亞及新世界秩序建設の理念　早稻田大學　杉森孝次郎氏

先づ百五十戶新築
島都に市營住宅を急ぐ

臺北市では深刻な住宅難緩和のため本年度豫算に總經費二百五十七萬七千餘圓を追加計上し、市內數ケ所に公共住宅四百五十戶を建築する事となり、建設場所を選定中のところ朱厝崙公學校東方に適當な用地があつたのでこれを買收かねて地主との間に折衝を重ねてゐたがやうやく手續を完了した、ここには四百五十戶の內約百五十戶の住宅を建築せんとするもので先づ道路新設、區劃整理を行つた上建設工事に着手する事となつた、區劃整理工事起工式は來る二十四日擧行する豫定で公共住宅は建築資材が順調に入れば明春三月年度內には完成する見込である、殘餘三百戶の建設は目下市內各方面に亘つて敷地を選定中であり、この三百戶も出來れば年度內に完成させるべく市當局では敷地物色に建設部その他諸設備に意氣込んでゐる、兎も角も四百五十戶といふ勤生活者向き住宅が一度に出來るとすれば"家がない借家がない"といふ島都の借家難を告げる[illegible]な聲も相當下火となるものとなろう

あす基隆市會

【基隆電話】基隆市では十八日午前十時から市役所三階會議室に昭和十五年第四回市會を招集して左の附議案を審議することになつた

一、昭和十五年度基隆市歲入歲出追加豫算の件

二、昭和十五年度基隆市特別會計乘合自動車歲入歲出豫算追加の件

三、基隆市會議員補缺選擧の件

一般會計の追加理由は主として市職員待望の臨時家族手當の支給その他のもので四千圓餘である、特別會計の方は乘合自動車の修繕および燃料費が主なるもので二萬七千圓餘である なほ基隆市會議員の補缺は故竹田義治氏の後任選擧を行ふ

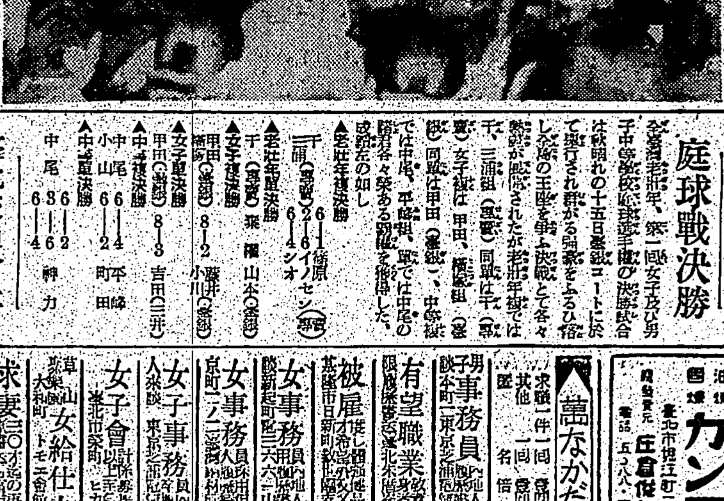
新竹市議常設委員會

【新竹電話】新竹市では來年度豫算編成期に際し民意を反映せしめ遺憾なきを期する爲め十六日午後三時半より自治會館に於て市常設委員會を開催、矢野市長以下各課長出席、豫算事項を說明して懇談を交へ愼重なる意見の交換を行つて懇談を共にしたが參考に資する處大であつた

新竹の陳情員
近く總督府へ

【新竹電話】新竹商工會議所では既報の通り知事の在任期間を延長州發展に力を盡して欲しいとの陳情を行ふ事となり十六日午後二時半から緊急役員會を開催、種々協議の結果、新原議長、大川副會長、李副會長の三氏が委員に推され近く出北、總督府に陳情する事となつたが、その陳情には商工業振興促進も含まれてゐる

全員實に七千餘名
臺北の國婦城北分會



國防婦人會臺灣支部では皇紀二千六百年記念事業の一として本島婦人皇民化促進運動を計畫してゐたがこのほど本島婦人七千餘名の新入會者を得たので從來の臺北市北分會から分離し他に比なき一大分會城北分會を分離獨立せしめることになり、十六日午後二時十五分から臺北市公會堂に於て軍參謀長代理田中高級參謀、海軍武官代理白水中佐、福永臺北兵事部長、杉原憲兵分隊長、村田[illegible]分會長、[illegible]北署長ら主なる軍官民多數臨席のもとに盛大なる發會式を擧行した、定刻までに參集した會員は會場に溢れ開會の辭、宮城遙拜、默禱、國歌奉唱、詔書奉讀（支部長三松夫人）、宣言朗讀（副支部長今泉夫人）の後、新分會長木村夫人に對して分會旗を授與、三松支部長の式辭、參謀長代理田中高級參謀の祝辭あり、本部長（代讀）、地方本部長、臺北北署長の祝辭について各方面から寄せられた祝電の披露、宣言（木村分會長）會歌合唱して全員萬歲を三唱して式を閉ぢ、引き續いて映畫を觀賞の後新分會旗並びに少年樂隊を先頭に會場を出發、太平町、日新町を行進して天晴れ銃後本島婦人の自覺ぶりを發揮、北署前で解散したなほこの日上村軍參謀長は長谷川總督の出迎へを終へた後寸暇を割いて特に會場に臨み激勵の言葉を與へた（寫眞は會場にて三松支部長の祝辭朗讀）

庭球戰決勝

全臺灣老壯年、第二回女子及び男子中等學校庭球選手權の決勝試合は秋晴れの十五日臺銀コートに於て擧行され群がる強敵をふるひ落した各々の王座を爭ふ決戰とて各々熱戰が展開されたが老壯年組では千、三浦組（臺灣）同單は千（臺灣）女子組は甲田、楠原組（臺銀）同單は甲田（臺銀）、中等校では中尾、平峰組、單では中尾の勝利各々榮ある覇權を獲得した、成績左の如し

▲老壯年複決勝

千、三浦（臺灣）6—1 2—6 6—4 楠原、イノセン（臺灣）

▲老壯年單決勝

千（臺灣）棄權 山本（臺銀）

▲女子複決勝

甲田、楠原（臺銀）8—2 藤井、小川（臺銀）

▲女子單決勝

甲田（臺銀）8—3 吉田（三井）

▲中等複決勝

中尾、小山 6—2 6—4 平峰、町田

▲中等單決勝

中尾 6—4 3—6 6—2 神力

臺北交通會社
十六日創立總會

臺北市南署管內のタクシー業者を合同設立計畫中の臺北交通株式會社（資本金二十五萬圓全額拂込）は十六日午後三時半より鐵道ホテルで創立總會が開かれ監督官として州警務部長代理金丸保安課長、山野州保安係長、南署神代警務主任、國保安主任等臨席、出席株主十六名、四千二百株、委任狀十九名一千三百三十株計三十五名五千五百三十株（株主總數六十一名、七千株の內）に達し創立委員長安田勝次郎氏を議長に推し議事に入り安田氏より同社創立に關する事項報告あり、次で定款を承認し取締役九名監査役五名の選任は金丸保安課長の指名に依り次の通り當選、社長は取締役の互選に依り中辻喜次郎氏、常任監査役は監査役の互選により安田勝次郎氏當選、專務一名、常務二名は追て取締役の互選により選任することとなつた

▲取締役（社長）中辻喜次郎、藤江[illegible]三郎、池田又四郞、近藤勝次郎、吉岡[illegible]一、陳振能、館野松十、高[illegible]、三木宣玉

▲監査役（常任）安田勝次郎、鬼丸寅、柴田秀實、林熊祥、蘇穀保

次で會頭、原川兩氏を檢査役に推し兩氏より商法一八四條に依る事項報告あり、取締役及び監査役の報酬は年一萬二千圓以內と決定、安田氏の挨拶あつて四時十分散會した

定期航空

△內臺定期航空（下便）浦風號は十六日午後五時三十分臺北着、乘客は角谷忠一（會社員）塚田丈夫（同）野田小市郎（同）[illegible]ヨシ子他三氏

ラヂオ

朝

【七・二〇】朝の修養（東京）生と死の問題（二）【八・〇〇】廣東語講座（第八十八講）山下昇【九・四五】家庭科學講座（臺北）釀造と微生物（終）理農學部教授[illegible]【一〇・一五】家庭料理獻立（臺北家政女學校松本生子案）【一一・二〇】臨時官報ニユース

晝

【〇・〇五】歌謠物語（東京）昨日の歌（北村壽夫作）物語—北澤佐子、歌—二葉あき子、伴奏—東京放送管絃樂團、作曲指揮—古關裕而【二・〇〇】婦人の時間（東京）父祖道德と婦人—法學博士下村宏【五・五五】ニユース（臺北）南門小學校四年蘇田圭子【六・〇〇】子供の時間（東京）皆さんの科學週間（第二日）囘答これからの科學は皆さんの手で—原田三夫外兒童【六・二〇】國語ニユース（臺北）中西鄕市氏の著「大政翼贊讀本」山中樵

夜

【七・〇〇】子供の時間（臺北）（レコード）童謠とハーモニカ合奏平山滋代子外、セルマ・ハーモニカ合奏團【七・二〇】國民歌謠（東京）行進曲國民協和の歌 獨唱タン道子【七・四〇】連續講談（東京）田宮坊太郎 神田伯龍【八・一五】講演（東京）大政翼贊會の近況 入江文明【八・二五】朝鮮新民謠（京城）唄[illegible]伴奏—京城放送管絃樂團【八・四〇】滿洲國だより（新京）滿洲の一年—[illegible]荒井アナウンサー【九・〇〇】浪曲劇（仙臺）[illegible]（ラルサト）—山形縣長崎町選中【九・四一】箏曲岡山獅子（菊岡檢校作曲）（臺北のみ）箏—菊島滿々子、菊島將夫、古鄕築山【九・四一】ソプラノ獨唱（臺南のみ）大木基子【九・四一】アコーデオン獨唱（臺中のみ）石橋勝雄、鬼怒川[illegible]

紙面の都合により本日から從來掲載のプログラムのうち每日決つてゐるものは掲載致しません

けふの天氣

△臺北地方 東の疾風[illegible]

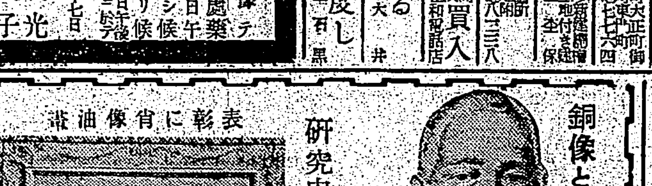
△北部地方 北東の疾風[illegible]

△昨日氣溫 最高氣溫 二三・〇度（午後三時）最低氣溫 一七・三度（午前五時）（臺北測候所）

新發賣
一家に役立つ
皮膚の保健化粧水
クラブ乳液
ホルモン化粧水

母レン儀病氣療養中ノ處藥石效ナク十六日午後三時死去致シ候間此段謹告仕候
昭和十五年十二月十七日
男 窪田利光
二宮文子
松尾伊六
諸橋祐光
古川正義
三好正雄
齋藤萬吉

電話直接讓度し
電話格安讓る
電話商品券買入
讓住宅
賣家
賣住宅
貸家又は賣家
讓 コロンビア[illegible]
家屋 修繕造作一切
求妻
女給仕人
女子會計係
女子事務員
女事務員
女事務員
被雇
有望職業
男子事務員
萬なかだち
水性 油性 油繪 カセイン ガンマー 臺北市[illegible] 丘倉保部商店
社員並タイピスト募集 櫻ケ岡溫泉土地株式會社
吳萬居有要談 汐止街 吳萬生



銅像と胸像
表彰に肖像油畫
研究中の代用作品完製
美術工藝品の專門製作・旗・漆器・木彫
木工藝品・記念・贈答用品の百貨
荒井商店
臺北市京町二丁目
電話六四〇四番

齒科 鎌田齒科醫院 台北市京町三丁目
齒科 澁谷齒科醫院 台北市新起町
內科 小兒科 呼吸器病科 レントゲン 淺井病院 台北市末廣町 入院隨意
內科 小兒科 樋詰醫院 本町一丁目
世界馳名 梅毒風濕骨痛リウマチス特効 九一四內服新藥 台北市永樂町 神農氏大藥房
珍菓 誰方樣にも喜ばれ 元祖 メロー商會
謹告 各位樣 巴自動車商會 巴バス部
辰馬汽船
大阪商船
大連汽船
東亞海運
日本郵船

臺日各地綜合版

公債は全部賣切れ
銃後の經濟力は盤石

【高雄電話】高雄州では昨報の如く年末賞與支給を前に貯蓄報國公債消化の强調運動を實施して來たが州當局の賞與公債支給運動が徹底し州下の三萬三千八百六十枚、五十七萬三千七百圓の公債は賣出し後締切日にして十六日午前中を以て全部消化され二十六日年末尾の力强い公債報國の意氣を揚げるとともに銃後高雄州の經濟力の盤石を示した

高雄丸出帆
一路新南群島に向ふ

【高雄電話】新南群島派遣民の救助船たる高雄州水產試驗所屬船高雄丸は十五日出港豫定であつたが都合により延期され十六日午後二時督府技手、州加藤技手ほか警民が食料品、藥品、衣類等を滿載して急遽現場に向つた

宜蘭青年團査閲

【宜蘭電話】宜蘭郡では戰時體制下に於ける青年の意氣を昂揚る爲め十七日から三日間郡下各庄青年團の査閲を左の日割により實施する

十七日礁溪庄、十八日頭圍庄、十九日壯圍庄、二十日員山庄

宜蘭農林査閲

【宜蘭電話】宜蘭農林學校の教練査閲は十七日午前八時から同校校庭にて執行する

愈よ治水造林
來春下淡水溪兩岸に

【高雄電話】總督府山林課竹本技師は州横田林務係長の案內で九日より高雄州下下淡水溪、老濃溪、旗山方面の治水調査を行ひ十六日歸廳したが調査の結果旗尾新廳間の約六里が最も荒廢してゐること判明、これがため州當局では來春匆々右六里に亘る下淡水溪兩岸を中心に治水造林に着手することに決定した

海員ホーム
近く高雄に建設

【高雄電話】海國日本を誇つてゐる海員、特に南進基地高雄港の市勢發展に無言の貢獻をしてゐるこれ等海員に對し何等高雄市には健全なる慰安休養所の設備なきため昨年十二月頃より之が施設たる"海員ホーム"の建設が叫ばれ問題となつてゐたが、愈々豫算三十萬圓（船會社半額、殘餘は船主、運送業、港灣關係者負擔）で港灣協會が仲に入つて寄附金を募集し、州市提供の現高雄工業學校附近敷地に本館煉瓦建三階建、附屬建物は木造二階延べ坪五百坪餘

尋ね人懸賞探し
羅東郡で犯罪摸擬捜査

【羅東電話】羅東郡では去る十五日から全島一齊に實施された防犯週間に呼應し犯罪なき社會を建設のため十五日から各部落に於て保甲民を集めて家長會議を開き趣旨の徹底を圖つてゐる、特に十八日午後一時から警察職員及壯丁團員の犯罪摸擬捜査を行ひ更に二十一日午前九時から"尋ね人の懸賞附探し"を實施し夫々人相、寫眞を各所に配付し全保甲民が之を探し防犯思想の普及に乘出すことになつた

遊興街は閑散
自肅の花蓮港歳末風景

【花蓮港電話】花蓮港市の歳末風景は市民一般が歳末年始の贈答品中歳暮を廢止して貯蓄報國運動又は體位向上等に專念する事になつたので至つて靜穩を續けてゐるが金融方面は相當活潑な動きを見せ銀行、信用組合等では業務は忙殺され市民の懷具合の溫さが反映してゐるがカフエーや料理屋等も例年に比し閑散で、官廳や會社その他の團體でも忘年會を全廢、年末、年始にかけて野球、庭球、ハイキング等を實施しようとする向きが多く殊に警察花蓮港支局では年末に支局全部のハイキングを行ひ體位向上を圖るべく目下計畫を進めてゐる

米穀增産打合會

【嘉義電話】嘉義郡では十六日午後一時より郡會議室に於て郡下各庄長並に主任を招集竹中郡守、大和田勸業課長出席して米穀增産に關する打合會を開催、同三時頃散會した

東港射擊會

【東港電話】高雄州東港郡警察課では恒例に依り去る十四日午前九時より德重郡守、佐保庶務、鈴木警察兩課長、德重愛婦分會長以下來賓及職員等多數參集の下に昭和十五年度警察射擊會を開催し同午後四時過ぎ好成績裡に閉會したが其の成績は次の通り

一、出場人員六九　二、發射彈數三四五　三、命中彈數一七八　四、點數六五三　五、一人平均九・五點　六、一發平均一・九點

新高郡射擊會

新高郡警察課直轄及び魚池分室の合同射擊會は十四日午前十時より施行、其の成績左の如し

一等四十二點水越巡査、二等三十五點上村巡査、三等三十二點渓治山巡査、團體競射は內勤團各入賞した

組合員が連帶責任
嘉義で統制經濟懇談會

【嘉義電話】臺南州商業[illegible]組合[illegible]聯合會嘉義市支會主催の統制經濟に關する懇談會は十六日午後二時より公會堂に於て開催された、當日州より酒井經濟警察課長、市より中松市長、木村勸業課長、署より森署長、藤崎經濟主任外中島商工會議所理事、各業態別組合役員五百餘名出席し定刻宮城遙拜、默禱國歌合唱の後懇談に入るに先立ち飯成富氏より緊急動議として提出された統制法令違反者を出したる組合は會長これを當組合處分に附す事を得と言ふ全國に未だ前例なき自肅申合せを滿場一致決議し次いで懇談事項

一、現行統制經濟に對する意見及び希望

二、經濟警察運用に關する意見及び希望

三、現行統制經濟下に於ける一般經濟界の實情及び業態別營業狀態及びこれが對策に關する希望

四、各種業態別組合の活動の實體と積極的國策協力方法案について

の四件を繞り忌憚なき希望意見の開陳あつて森署長、中松市長、酒井經濟警察課長の訓辭あり同五時頃多大の成果を收めて散會した

石渡元藏相
花蓮港を視察

【花蓮港電話】石渡元大藏大臣並に大野前大藏次官は十五日午後四時三十五分着列車で臺東より來花直ちに吉野銅門發電所を視察、十六日朝築港及び工場地帶等を視、タツキリ溪口のタツキリ館で晝食を攝り午後一時蘇澳に向つた

徐姓は擧つて改姓
"福山"と改め派下に通知

【新竹電話】改姓名に對し新竹州苗栗地方は最近乘氣になつたが就中徐阿爆氏を中心とした徐姓は十四日午後四時苗栗街文昌廟に於て苗栗、公館、頭屋各街庄に散在してゐた徐姓の代表者二十餘名が集合し協議の結果姓を「福山」と決定しその派下に夫々通知し近く改姓名願び出する段取となつた

員林郡保甲會議

臺中州員林郡警務課では本年掉尾の保甲會議開催に當り新體制に則應して臣道實踐、職域奉公、公益優先、滅私奉公等を徹底すべく去る十五日郡下一齊に保甲會議を開き左記事項を嚴達した

新正月勵行　賭博行爲嚴禁、改姓名勵行、マラリア防遏作業實施、空地利用の徹底化、防犯週間行事實施、火災防止、公定價格嚴守、買溜解禁、節米の徹底消費節約、定時勵行、冬防警戒道路補修、稅供出、米穀增產、遵法精神の涵養、皇民的訓練の徹底等數件

剝皮競技會

【臺中電話】臺中市では來る二十日午前八時屠畜場に於て豚の剝皮競技會を開催し同十時半から市民館にて授賞式を擧行すると

青年團員座談會

【東港電話】高雄州東港郡聯合青年團では新體制下に於ける青年の動向につき去る十五日午後一時より東港公學校會議室に於て德重郡守、平岡視學、小田原社會教育主事以下郡下各青年團長分會長、各團の優秀團員國策單位指導者男女各一名並に新行報國青年隊、在鄕軍人會員全員其他關係者等參集の下に東港郡青年團員座談會を開催したが各員の隔意なき意見の開陳と希望あり最後に平岡視學より一場の講話あつて同五時多大の收穫を納めて閉會した

麻豆で音樂會

【臺南州曾文郡】麻豆西公學校では皇紀二千六百年奉祝並に同校創立二十周年記念及女子公學校を西公に改名した意義深き記念を目的とする爲め十四日午後三時麻豆電燈館に於て大音樂會を開催、午後六時半頃終つた

犧牲動物慰靈祭

淡水血淸製造所にては十四日午後三時より坂井淡水郡守を始め官民多數參列の下に同所犧牲動物慰靈祭を嚴式に依り執行した

大溪街協議會

二十日午前十時より公會堂に於て協議會を開催する

宜蘭の隣人愛

【宜蘭電話】宜蘭市では銃後の護りの完璧を期すべく崇高なる隣保相扶の美風を發揚し來ふるべき輝く十六年新春をカード階級もともに壽ぐべく市役所により十七日から一週間を同情週間と定め各方面委員を動員して有志の同情を仰ぎ寄附金を募集の上廿五日に同市公會堂にて施與を實施する事になつた

潮州鄕軍射擊會

【潮州】在鄕軍人會潮州分會の總會並に射擊會は十五日臺南支部長代理臨席郡より畠中郡守、尾山庶務課長外多數參席のもとに行はれた、午前十一時半總會を終へ直ちに射擊を開始午後四時終了、成績發表、賞品授與、合田臨席官講評、午後五時散會した

未教育者（五發）一等樋口圭介二四點、二等野田留市二〇點、四等大村直年一八點、五等中村竈義一七點

既教育者（五發）一等山田上等兵三九點、二等福富軍曹三二點、三等岡選上等兵三〇點、四等五所軍曹二〇點、五等前田上等兵二九點

來賓（五發）一等樋口淸德三四點、二等森乙一三三點、三等林森雄三三點、四等陳鎭良三〇點

夫人（三發）一等小野寺夫人二五點、二等永田夫人一八點、三等根石夫人一七點、四等丹羽夫人一六點

高雄神戸線を强化
さんとす丸が就航

【高雄電話】高雄神戸線の配船まにら丸の後を承けて今回同船より更に優秀なる貨客船さんとす丸と交換運航せしめることになつたが同さんとす丸は來る二十日高雄に初入港し同日午後四時より同船上において披露宴を催し出港は二十三日午前十一時である

米穀組總代會

淡水郡米穀統制組合第七回臨時總代會を十四日午前十時より公會堂に於て開催した

大山脚公學校

皇紀二千六百年を奉祝記念すべく臺南州曾文郡麻豆街大山脚公學校では十四日午前九時半同校に於て壯丁團青年團、國語講習生の聯合大運動會を開催午後四時盛況裡に散會

世に出る禁制緩和品
臺中州下の調査終る

【臺中電話】禁制品の緩和點について臺中州商工業組合中央會では各地に係員を派して禁制品と然らざるものとの限界について調査中であつたが十五日終了、十六日集計の結果禁制を免れたもの約七十九萬點及び[illegible]の二十[illegible]より主に吳服類、和洋[illegible]金物類、玩具、履物等何れも生活必需品で一點一圓平均としても百萬圓の品物が世に出た譯である

女子國講講師養成講習會

彰化郡では國語講習所講師の素質の向上と信念の確立を圖る爲め來る昭和十六年一月七日より四日間秀水庄國民學校にて合宿講習會を開催するが今回は特に女講師のみに限られ國民學校及秀水公學校職員が講師として修身、國語、算術、國史、體操、唱歌、遊戲、禮儀作法及生花につき講義する他郡守、課長、視學が課外講話をなすと

醬油工業組結成

【高雄電話】高雄州醬油工業組合創立總會は十五日午前十時より商工獎勵館において組合員五十六名出席して開催されたが新體制に則つて指導者原理に基き商工獎勵館長が組合長、副組合長を指名し同館長及び組合長、副組合長會議の上理事を定め議事は議長採決で會議を進め從來の型を打破して終始明朗に行はれ正午閉會した

八千尺の山火事

【花蓮港電話】十三日夕刻中央山脈標高八千尺の七脚尖山の八合目位の高さの所に山火事が起り、その形は丸い輪をなして相當面積に亘り炎々と燃え擴がり、十四日拂曉に至つて漸く鎭火したが、聞くところによると高砂族が粟のため山を燒きそれが次第に延燒したものらしい

闇で賣るのは賣國奴
員林郡內に防犯標語

臺中州員林郡管內は防犯一色に包まれてゐるが郡下要所々々に掲示された防犯標語は頗る多く其の主なるものを拾へば次の通り

盜まれた後騷いでも追つかぬ、氣安めの戸締禁物、盜難豫防用心第一、寢る時外出に戸締用心、戸毎に固め國防犯陣戸締はよいか、遊んで食べる道理はない、迂散な者の出入を監視せよ、進む皇軍後押す統制、隣民協力闇退治、闇で賣るの[illegible]賣國奴夫れを買ふのは非國民、其の服其の額其の頭お國の爲めになりますか、えらそうに不平並べる闇紳士、闇で儲けりや國亡ぶ、生かせ廢物濟せよ寄謂、闇で儲けて後泣くよりは正しい利益で笑つて暮せ、食ふだけで[illegible]いでは[illegible]ないか國の爲め、暴利買溜東亞の仇、丸・一八自由商賣いささらば、揚げよ國威騰がるな物價

嘉義の賞與

【嘉義電話】待望のボーナスが出た——嘉義市では十六日嘉義市役所關係の四萬七千圓を始め營林所、稅務出張所、專賣支局、警察署、病院、鐵道部等市內の諸官衙を合計して二十萬圓近くの賞與が一齊に支給され御役所は何處もボーナス景氣を呈してゐるがこの中でも市役所は郵便局交換手や給仕に至るまで下に厚く率を用ひられ全體的にも例年より二分增率である商市況は別にボーナス景氣で殊更浮き立つ模樣もなく依然として自肅の心構へを反影した戰時下らしい落着き振りであつた

花蓮港の賞與

【花蓮港電話】お役人さんが待望の年末賞與は十六日支給されたが花蓮港廳關係では最高三十割から最低二十割でその總額十二、三萬圓、鐵道、專賣局、郵便局等も大同小異で廳下だけで二十萬圓內外の金が支拂はれた

臺南競馬（二日目）

【臺南電話】臺南競馬二日目成績左の通り尙賣上總票數は[illegible]で五萬七百九十六票、金額二十五萬三千九百八十圓、二日間の累計は四十二萬八百四十圓である

△第一回速歩三、六〇〇米
1ニッテツ（安武）7分、2スズカゼ、3シップ1、配單二四圓五〇、複一〇圓九〇、八圓五〇、四二圓七〇

△第二回抽新一、六〇〇米
1ダイニハクシ（黑川）2分10秒4、2ハツフジ、3トキノハナ、配單七圓、複五圓四〇、五圓三〇、一三圓六〇

△第三回抽古一、六〇〇米
1シンゲン（阿部秀）1分57秒4、2パウコカツ、3ニシキ配單九圓、複七圓五〇、三三圓一〇、九圓九〇

△第四回抽古二、〇〇〇米（ハンデーキヤツプレース）
1ゲツシン（中島）2分33秒2、2ナンパウ、3ハマエ、配單二八圓七〇、複八圓、五圓四〇、一一圓七〇

△第五回速歩三、八〇〇米
1コウルイ（伊藤市）7分17秒6、2エイザンドウ、3ミスチユウワ、配單七圓三〇、複五圓四〇、六圓二〇、一八圓三〇

△第六回呼丙一、六〇〇米
1ヒツセイ（伊藤久）1分54秒、2コーメイ、3タチカゼ、配單四四圓、複一七圓九〇、七圓九〇、一二五圓二〇

△第七回抽古一、六〇〇米
1タツカゼ（許）1分55秒2、2ダイトン、3ホクク、配單二九圓五〇、複一〇圓三〇、八圓、一五圓一〇

○第八回呼丙一、六〇〇米
1ダイサンサカエ（竹下）1分53秒4、2ムサシセイコウ、3フクヤマ、配單八圓五〇、複五圓六〇、七圓四〇、七圓九〇

△第九回呼乙二、八〇〇米
1ムーンライト（文村）2分6秒8、2ヨネテル、3セイリキ、配單一八圓七〇、複七圓九〇、六圓四〇

△第十回呼甲二、二〇〇米（知事賞二千圓）
1ワカアスト（淸水）2分31秒8、2クインアサヒ、3タカサゴ、配單五十圓、特配一圓五〇、複一〇圓九〇、八圓一〇、九圓八〇

△第十一回呼乙一、八〇〇米
1ヒメガロン（宇治野）2分6秒2、2トキノチカラ、3ワシヨシウケ、配單一五圓、複六圓七〇、七圓五〇、六圓六〇

△第十二回呼甲一、八〇〇米
1ミスナツナミ（齋藤）2分5秒2、2トウテンコウ、3ペーフリー、配單一八圓、複九圓七〇、七圓一〇

人事

△渡邊賀吾氏（新臺南州視學官）佐藤八兵治氏（新任臺南州新豐郡庶務課長）十六日着任挨拶の爲め支社へ來訪（臺南電話）

△高原花蓮港廳長　十六日陸路出府（花蓮港電話）

△小川浩氏（東部電氣社長）十六日海路出北（花蓮港電話）

講談『世直し公方』は掲載を中止、碁譜は當分休載致します

世紀の除夜（77）

北村小松作　都竹伸一畫

冬近く（二）

「あたしは、ばアやの所へ一寸行つて見ようと思ふのだけど……」

美佐子は、かう云ひながら杉子がもつて來て呉れた自分宛の速達便の封を切つて見た。

美佐子は、封を切る前から、その手紙が、誰から來たのか分つてゐた。——數年の年月を、その間においても、昔、うけとつた櫂島の手紙の表書きのくせは、美佐子の記憶から消え去つてしまつてはゐないのである。

手紙の文は簡單だつた。

——ぜひ、御目にかかつてお話したい件がある。決してあなたを惱ましたり、長い時間をとらせたりしない。自分は、この手紙を出した時から、あなたの電話を期待して、一歩も家を出ないから、然るべく御返事が願ひたい。どうせこの家は、自分一人切りですし、あなたの顏を見知つてゐる女中もゐないから、出來る事ならば、家へ來て頂ければ幸ひだ。

といふ意味のことが、言葉短かく書かれてゐるのである。

美佐子は、二度くりかへして櫂島の手紙を讀んで見た。だがその手紙には、未練がましい感傷の片鱗も現はれてゐない事が、むしろ意外な位に思はれてならないのである。

——どうしよう……と美佐子は思つた。

美佐子は、櫂島の、その手紙を再びたたんで封筒に入れると、それをヂヤケツのポケツトに入れて手早く、部屋のとりかたづけにかかつた。

「お姉さん、御出かけになるの？」

杉子が、傍から、云つた。

「出かけるかも知れないわ。ばアやのとこへ……」

やつぱり、櫂島から、こんな手紙を貰つて、出かけるとなると、杉子は勿論、そんなことは知つてゐないにかかはらず、とんな[illegible]な返事が出てしまつた。

「お母樣なら、ばアやの家、知つてらつしやるわ。きつと……あの時、お兄樣がお歸りになる前に、ばアやが、御母樣に、あの息子の[illegible]書をお渡ししたんですから……」

「さう？ぢや、お母樣に伺つてみるわ」

美佐子は、すつかり自分の部屋をかたづけてしまふと、頭にかぶつてゐたマフラーをとつて、母の部屋の方へ下りて行つた。

杉子は、太鼓に向つて小さく口笛を吹いてゐた。

「お母樣……」

美佐子が母の部屋にはいると、母は、和雄に書いた長い手紙を封に入れ、それに上書きを書き終へてゐるところだつた。

「あたくし、一寸きくの所へ行つて見て來たいんですけど、所番地御存知？」

「ええ、知つてますよ。……大森なんだけど……」

母は、さういつて机の中から、小さなノートをとり出して見るとばアやのきくの家の所番地を巻紙のはしに書いて千切つてくれた。

「だけど……」

母は、何んな用事で？と美佐子に聞きたげだつた。

「一寸、孫子を見たり、謙太郎といふ人の戰地の話を聞いたりしたいから……」

「さう？ぢや、よろしく云つてね……」

母は、さういつたが、

「何かもつて行つてやつて頂戴……」

とつけ加へた。

「ええ……」

美佐子はうなづいて部屋を去つたが、ヂヤケツのポケツトから櫂島の手紙が落ちて、母の部屋に殘されてゐるのには氣がつかなかつた。

ルーブ白粉
爽やかな香り。明朗な色調。健康な銃後婦人の必需品です
粉45 75 水50 75
全國百貨店・有名化粧品店に有り
東京・上野 ハリキン 與業

昭和十六年立志向上受驗總案內號
十六年 文檢受驗奉職大觀 必讀號　文檢受驗生　新年特大號　昭和十六年度文檢受驗年鑑　昭和十六年度文檢準備法鑑　文檢奉職法鑑　文檢參考書名鑑　特價六拾錢
十六年 試驗學校就職大觀 必讀號　受驗生　新年特大號　昭和十六年度全國試驗年鑑　昭和十六年度男女學校名鑑　就職法鑑　受驗法鑑　特價六拾錢
十六年 教員受驗奉職大觀 必讀號　教員受驗生　新年特大號　昭和十六年度教員受驗年鑑　昭和十六年度教員學校名鑑　教員準備法鑑　教員奉職法鑑　特價六拾錢
大明堂發行

戰爭文學傑作集　豪華版一擧八冊發行
小說 敗走千里　小說 督戰隊　小說 航空部隊　腕坂部隊　白虎部隊　西住戰車長　征野二年　肚をつくれ　人生の探究　新文章讀本　手紙の書方
敗走千里 其他　上海戰線 其他　戰爭の足 其他　此一戰 其他　腕坂部隊 其他　海上封鎖 其他　督戰隊 其他　肉彈 其他
全國書店で販賣中　品切の時は直接發行所へ振替にて送金注文の事
東京市小石川區小日向臺町　潮文閣　振替東京一七四三番

主婦之友新年號近日發賣
國家的二大計畫
第一附錄　新體制・早縫式經濟佐立の秘訣　和服裁縫獨習書　經濟で早く縫へる新時代の裁縫書！繕ひ直しと綴ひの秘訣も圖解發表
第二附錄　お惣菜料理・お客料理・正月料理　溫かい經濟料理作方集　どんな材料不足でも美味しく作れる榮養滿點の國民料理作方八十種
第三附錄　「實際的看護の秘訣」著者　海軍軍醫大尉　肺病・腦溢血と卒中・婦人病と安產　難病の家庭療法　築田多吉著
特輯　洋裁の獨習法　杉野芳子
綴込附錄　お正月の献立カレンダー
新案附錄　かるた合せ　隣組遊び　德山璉考案
婦人使節を世界へ派遣
盟邦獨逸・伊太利へ　山田わか女史を特派
問題の蘭印（南洋）へ　吉屋信子女史を特派
流れる四季　新連載　丹羽文雄
永遠の良人　新連載　吉屋信子
母の灯　新連載　石橋みつ子
台北地方　十八日發賣
直ぐ賣切れますから書店へ豫約が御安心です
特價七十錢　東京神田　主婦之友社